

盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事

図 面 目 次		縮 尺
図 面 番 号	図 面 内 容	
M — 00	図面目次	No. Scale
M — 01	特記仕様書	No. Scale
M — 02	付近見取図・配置図	A1:1/200 A3:1/400
M — 03	空気調和設備 撤去系統図 機器表	No. Scale
M — 04	空気調和設備 撤去 地下1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 05	空気調和設備 撤去 1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 06	空気調和設備 撤去 2階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 07	空気調和設備 撤去 3階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 08	空気調和設備 撤去 4階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 09	空気調和設備 撤去 5階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 10	空気調和設備 撤去 6階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 11	空気調和設備 撤去 7階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 12	空気調和設備 撤去 8階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 13	空気調和設備 撤去 PH1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 14	空気調和設備 改修系統図 機器表	No. Scale
M — 15	空気調和設備 改修 地下1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 16	空気調和設備 改修 1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 17	空気調和設備 改修 2階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 18	空気調和設備 改修 3階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 19	空気調和設備 改修 4階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 20	空気調和設備 改修 5階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 21	空気調和設備 改修 6階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 22	空気調和設備 改修 7階平面図	A1:1/150 A3:1/300

図 面 目 次		縮 尺
図 面 番 号	図 面 内 容	
M — 23	空気調和設備 改修 8階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 24	空気調和設備 改修 PH1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 25	空気調和設備 改修 天井伏図	A1:1/30 A3:1/60
M — 26	電気設備 改修 4階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 27	電気設備 改修 5階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 28	電気設備 改修 PH1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 29	自動制御設備 撤去 中央監視装置仕様 (1)	No. Scale
M — 30	自動制御設備 撤去 中央監視装置仕様 (2)	No. Scale
M — 31	自動制御設備 撤去 計装図 (1)	No. Scale
M — 32	自動制御設備 撤去 計装図 (2)	No. Scale
M — 33	自動制御設備 撤去 機器表・盤表・凡例	No. Scale
M — 34	自動制御設備 撤去 地下1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 35	自動制御設備 撤去 1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 36	自動制御設備 撤去 2階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 37	自動制御設備 撤去 3階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 38	自動制御設備 撤去 4階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 39	自動制御設備 撤去 5階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 40	自動制御設備 撤去 6階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 41	自動制御設備 撤去 7階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 42	自動制御設備 撤去 8階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 43	自動制御設備 改修 中央監視装置仕様 (1)	No. Scale
M — 44	自動制御設備 改修 中央監視装置仕様 (2)	No. Scale
M — 45	自動制御設備 改修 中央監視点一覧表 (1)	No. Scale

図 面 目 次		縮 尺
図 面 番 号	図 面 内 容	
M — 46	自動制御設備 改修 中央監視点一覧表 (2)	No. Scale
M — 47	自動制御設備 改修 中央監視点一覧表 (3)	No. Scale
M — 48	自動制御設備 改修 中央監視点一覧表 (4)	No. Scale
M — 49	自動制御設備 改修 計装図	No. Scale
M — 50	自動制御設備 改修 機器表・盤表・凡例	No. Scale
M — 51	自動制御設備 改修 中央監視幹線系統図	No. Scale
M — 52	自動制御設備 改修 地下1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 53	自動制御設備 改修 1階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 54	自動制御設備 改修 2階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 55	自動制御設備 改修 3階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 56	自動制御設備 改修 4階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 57	自動制御設備 改修 5階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 58	自動制御設備 改修 6階平面図	A1:1/150 A3:1/300
M — 59	自動制御設備 改修 7階平面図	A1:1/150 A3:1/300

	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M — 0 0

機械設備工事 特記仕様書																																																																																																																																																				
Ⅰ. 工 事 概 要	1. 工事名称 盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事 2. 工事場所 盛岡市内丸1番1号 3. 建物概要 <table border="1"> <tr> <th>建 物 名 称</th><th>構 造</th><th>階 数</th><th>延面積 (㎡)</th><th>消防法施行令 (別表)</th><th>備 考</th></tr> <tr> <td>本館</td><td></td><td>地下1階</td><td>12,882.86</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>地上8階</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>塔屋3階</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 4. 工事種目 (○印のついたものを適用する) <table border="1"> <tr> <th>建 物 別 及 び 屋 外 工 事 種 目</th><th>本館</th><th>屋外</th><th></th><th></th><th></th><th>備 考</th></tr> <tr> <td>○ 空 気 調 和 設 備</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 換 気 "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 排 煙 "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 自動制御 "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 衛生器具 "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 給 水 "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 給 湯 "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 消 火 "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ ガ ス "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 厨房機器 "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ し尿浄化槽 "</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>○ 電気 (制御・電源) 工事</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 撤 去 工 事</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 発 生 材 処 理</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 5. 設備概要 (○印のついたものを適用する) <table border="1"> <tr> <th>空 気 調 和 方 式 等</th><td>○ 空気調和 ・ 全空気方式 ・ ファンコイルダクト併用方式 ○ パッケージ方式 ・ 温風暖房機 ・ 全空気方式 ・ ファンコイルダクト併用方式 ・ 直接暖房 ・ 温風暖房</td></tr> <tr> <th>給 水 方 式</th><td>・ 水道直結方式 ・ 高圧タンク方式 ・ 加圧送水方式 建物内の汚水及び雑排水 (・ 分流式) ・ 合流式</td></tr> <tr> <th>排 水 方 式</th><td>放流先 汚水 ・ 下水道直接放流 ・ し尿浄化槽 雑排水 ・ 下水道直接放流 ・ し尿浄化槽 ・ 側溝</td></tr> <tr> <th>給 湯 方 式</th><td>・ 局所式 ・ 中央式 ・ 屋内消火栓 ・ 連絡送水管 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー ・ 二酸化炭素消火 ・ 連絡取水 ・ 粉末消火 ・ 泡消火 ・ その他</td></tr> <tr> <th>給水設備方式</th><td></td></tr> </table>									建 物 名 称	構 造	階 数	延面積 (㎡)	消防法施行令 (別表)	備 考	本館		地下1階	12,882.86					地上8階						塔屋3階				建 物 別 及 び 屋 外 工 事 種 目	本館	屋外				備 考	○ 空 気 調 和 設 備	○	○					・ 換 気 "							・ 排 煙 "							・ 自動制御 "							・ 衛生器具 "							・ 給 水 "							・ 給 湯 "							・ 消 火 "							・ ガ ス "							・ 厨房機器 "							・ し尿浄化槽 "							○ 電気 (制御・電源) 工事	○						・ 撤 去 工 事	○	○					・ 発 生 材 処 理	○	○					空 気 調 和 方 式 等	○ 空気調和 ・ 全空気方式 ・ ファンコイルダクト併用方式 ○ パッケージ方式 ・ 温風暖房機 ・ 全空気方式 ・ ファンコイルダクト併用方式 ・ 直接暖房 ・ 温風暖房	給 水 方 式	・ 水道直結方式 ・ 高圧タンク方式 ・ 加圧送水方式 建物内の汚水及び雑排水 (・ 分流式) ・ 合流式	排 水 方 式	放流先 汚水 ・ 下水道直接放流 ・ し尿浄化槽 雑排水 ・ 下水道直接放流 ・ し尿浄化槽 ・ 側溝	給 湯 方 式	・ 局所式 ・ 中央式 ・ 屋内消火栓 ・ 連絡送水管 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー ・ 二酸化炭素消火 ・ 連絡取水 ・ 粉末消火 ・ 泡消火 ・ その他	給水設備方式	
建 物 名 称	構 造	階 数	延面積 (㎡)	消防法施行令 (別表)	備 考																																																																																																																																															
本館		地下1階	12,882.86																																																																																																																																																	
		地上8階																																																																																																																																																		
		塔屋3階																																																																																																																																																		
建 物 別 及 び 屋 外 工 事 種 目	本館	屋外				備 考																																																																																																																																														
○ 空 気 調 和 設 備	○	○																																																																																																																																																		
・ 換 気 "																																																																																																																																																				
・ 排 煙 "																																																																																																																																																				
・ 自動制御 "																																																																																																																																																				
・ 衛生器具 "																																																																																																																																																				
・ 給 水 "																																																																																																																																																				
・ 給 湯 "																																																																																																																																																				
・ 消 火 "																																																																																																																																																				
・ ガ ス "																																																																																																																																																				
・ 厨房機器 "																																																																																																																																																				
・ し尿浄化槽 "																																																																																																																																																				
○ 電気 (制御・電源) 工事	○																																																																																																																																																			
・ 撤 去 工 事	○	○																																																																																																																																																		
・ 発 生 材 処 理	○	○																																																																																																																																																		
空 気 調 和 方 式 等	○ 空気調和 ・ 全空気方式 ・ ファンコイルダクト併用方式 ○ パッケージ方式 ・ 温風暖房機 ・ 全空気方式 ・ ファンコイルダクト併用方式 ・ 直接暖房 ・ 温風暖房																																																																																																																																																			
給 水 方 式	・ 水道直結方式 ・ 高圧タンク方式 ・ 加圧送水方式 建物内の汚水及び雑排水 (・ 分流式) ・ 合流式																																																																																																																																																			
排 水 方 式	放流先 汚水 ・ 下水道直接放流 ・ し尿浄化槽 雑排水 ・ 下水道直接放流 ・ し尿浄化槽 ・ 側溝																																																																																																																																																			
給 湯 方 式	・ 局所式 ・ 中央式 ・ 屋内消火栓 ・ 連絡送水管 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー ・ 二酸化炭素消火 ・ 連絡取水 ・ 粉末消火 ・ 泡消火 ・ その他																																																																																																																																																			
給水設備方式																																																																																																																																																				
Ⅱ. 工 事 仕 様																																																																																																																																																				
1. 共通仕様																																																																																																																																																				
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和7年版) ・ 公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和7年版) 及び公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) (令和7年版) による。																																																																																																																																																				
2. 特記仕様																																																																																																																																																				
1) 項 目 番号に○印のついたものを適用する。 2) 特記事項 印の付いたものを適用する。 印の付かない場合は ※ 印の付いたものを適用する。 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。																																																																																																																																																				
<table border="1"> <tr> <th>章</th><th>項</th><th>目</th><th>特 記 事 項</th></tr> <tr> <td rowspan="10">Ⅰ. 一般</td><td>①</td><td>適用基準等</td><td>○ 工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編 (令和5年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ○ 機械設備工事監理指針 (令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律 (平成12年法律第100号) に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針 (令和3年2月閣議決定)」による特定調達品目の判断基準を満たす環境物品を選択するよう努める。</td></tr> <tr> <td>②</td><td>環境への配慮</td><td>・ 配管施工技術士 ・ 熱絶縁施工技術士 ・ 塗装施工技術士 ○ 冷凍空気調和機器施工技術士 ・ 建築衛生施工技術士 本工事に使用する機器及び材料は新品とし、設計図書に定める品質及び性能を有するものとするほか、同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は監督員の承認を受ける。</td></tr> <tr> <td>③</td><td>技能者</td><td>検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書による。</td></tr> <tr> <td>④</td><td>機 材</td><td></td></tr> <tr> <td>⑤</td><td>機材等の検査及び試験</td><td></td></tr> <tr> <td>⑥</td><td>工事用水の電力・水・その他</td><td>工事用仮設電力・水等の費用、官公署等への諸手続等の費用、及び本電源受電後引渡し又は、使用開始までの電気料金は、関係各該負業者において協議のうえ負担すること。</td></tr> <tr> <td>⑦</td><td>足場その他</td><td>※ 別契約の関係諸負業者の定する足場、さん橋の類は、無償で使用できる。 ・ 本工事で定まる。</td></tr> <tr> <td>⑧</td><td>工事用仮設</td><td>構内に作るものが ○ 出来る ・ 出来ない</td></tr> <tr> <td>⑨</td><td>残土処理</td><td>※ 構外搬出適切処理 ・ 構内指示の場所 ・ 構内指示の場所にたい機</td></tr> <tr> <td>⑩</td><td>発生材の処理</td><td>イ) 引渡しを要するもの ・ なし ロ) 特別管理産業廃棄物 ※ なし ・ あり ハ) 上記イ) ロ) 以外の発生材は、可能な限り中間処理施設等において再利用減量化等を図るものとし、処理方法は監督員と協議する。 ニ) 現場において再利用を図るもの () 現場における分別・保存材は、機器・配管・ダクト等と分別する。 ホ) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場 (中間処理施設経由を含む) に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物取扱費税されるので適正に処理すること。</td></tr> <tr> <td rowspan="6">Ⅱ. 共通</td><td>①</td><td>運転操作説明板</td><td>系統図、機器等の取扱い方及び重要な点検項目を記載した書類を引渡し時に提出する。</td></tr> <tr> <td>②</td><td>総合試運転調整</td><td>各機器の個別運転調整後下記のとおり調整を行う。 ○ 風量調整 ・ 水量調整 ・ 室内外空気の温湿度測定 ・ 室内気流及び室温の測定 ・ 騒音の測定 ○ 初期運転状態の記録 ・ 機器の絶縁抵抗の測定 ・ 飲料水の水质の測定 換気用、圧力用及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。 イ) 電動機出力などは、表示された出力以下の容量とする。 ロ) 冷凍熱源機器等及び防災機器の能力、容量はその数値以上とする。 ハ) 電源の周波数は、50Hzとする。 耐震措置の計算及び施工方法は、次の事項以外すべて「建築設備耐震設計・施工指針2014年版 (独立行政法人建築研究所監修)」による。</td></tr> <tr> <td>③</td><td>電動機</td><td></td></tr> <tr> <td>④</td><td>容量等の表示</td><td></td></tr> <tr> <td>⑤</td><td>耐震施工</td><td></td></tr> <tr> <td>⑥</td><td>設計標準水平震度</td><td> <table border="1"> <tr> <th>設 置 場 所</th><th>特定の施設</th><th>一般の施設</th></tr> <tr> <td></td><td>重要機器</td><td>一般機器</td></tr> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td><td>2.0 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td></tr> <tr> <td>中 間 階</td><td>1.5 (1.5)</td><td>1.0 (1.5)</td></tr> <tr> <td>1階及び地階</td><td>1.0 (1.0)</td><td>0.6 (1.0)</td></tr> </table> </td></tr> <tr> <td>⑦</td><td>設置場所の区分は標準仕様書による。</td><td></td></tr> <tr> <td>⑧</td><td>注2) () 内の設備は防震支持の機器の場合に適用する。</td><td></td></tr> <tr> <td>⑨</td><td>イ) 本工事の施設は、(※ 一般の設備) とする。</td><td></td></tr> <tr> <td>⑩</td><td>ロ) 地域係数は、1.0とする。</td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="3">Ⅲ. 事項</td><td>⑪</td><td>100kg以下の軽量な機器 (標準仕様書の適用を受けるものは除く) においても耐震を考慮し、据付又は取付を行うものとするが、前記指針の方法によらずともよい。</td><td></td></tr> <tr> <td>⑫</td><td>ニ) 重要機器類 (高架タンク、受水タンクは機器表による。)</td><td></td></tr> <tr> <td>⑬</td><td></td><td></td></tr> <tr></tr></table>	章	項	目	特 記 事 項	Ⅰ. 一般	①	適用基準等	○ 工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編 (令和5年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ○ 機械設備工事監理指針 (令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律 (平成12年法律第100号) に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針 (令和3年2月閣議決定)」による特定調達品目の判断基準を満たす環境物品を選択するよう努める。	②	環境への配慮	・ 配管施工技術士 ・ 熱絶縁施工技術士 ・ 塗装施工技術士 ○ 冷凍空気調和機器施工技術士 ・ 建築衛生施工技術士 本工事に使用する機器及び材料は新品とし、設計図書に定める品質及び性能を有するものとするほか、同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は監督員の承認を受ける。	③	技能者	検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書による。	④	機 材		⑤	機材等の検査及び試験		⑥	工事用水の電力・水・その他	工事用仮設電力・水等の費用、官公署等への諸手続等の費用、及び本電源受電後引渡し又は、使用開始までの電気料金は、関係各該負業者において協議のうえ負担すること。	⑦	足場その他	※ 別契約の関係諸負業者の定する足場、さん橋の類は、無償で使用できる。 ・ 本工事で定まる。	⑧	工事用仮設	構内に作るものが ○ 出来る ・ 出来ない	⑨	残土処理	※ 構外搬出適切処理 ・ 構内指示の場所 ・ 構内指示の場所にたい機	⑩	発生材の処理	イ) 引渡しを要するもの ・ なし ロ) 特別管理産業廃棄物 ※ なし ・ あり ハ) 上記イ) ロ) 以外の発生材は、可能な限り中間処理施設等において再利用減量化等を図るものとし、処理方法は監督員と協議する。 ニ) 現場において再利用を図るもの () 現場における分別・保存材は、機器・配管・ダクト等と分別する。 ホ) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場 (中間処理施設経由を含む) に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物取扱費税されるので適正に処理すること。	Ⅱ. 共通	①	運転操作説明板	系統図、機器等の取扱い方及び重要な点検項目を記載した書類を引渡し時に提出する。	②	総合試運転調整	各機器の個別運転調整後下記のとおり調整を行う。 ○ 風量調整 ・ 水量調整 ・ 室内外空気の温湿度測定 ・ 室内気流及び室温の測定 ・ 騒音の測定 ○ 初期運転状態の記録 ・ 機器の絶縁抵抗の測定 ・ 飲料水の水质の測定 換気用、圧力用及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。 イ) 電動機出力などは、表示された出力以下の容量とする。 ロ) 冷凍熱源機器等及び防災機器の能力、容量はその数値以上とする。 ハ) 電源の周波数は、50Hzとする。 耐震措置の計算及び施工方法は、次の事項以外すべて「建築設備耐震設計・施工指針2014年版 (独立行政法人建築研究所監修)」による。	③	電動機		④	容量等の表示		⑤	耐震施工		⑥	設計標準水平震度	<table border="1"> <tr> <th>設 置 場 所</th><th>特定の施設</th><th>一般の施設</th></tr> <tr> <td></td><td>重要機器</td><td>一般機器</td></tr> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td><td>2.0 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td></tr> <tr> <td>中 間 階</td><td>1.5 (1.5)</td><td>1.0 (1.5)</td></tr> <tr> <td>1階及び地階</td><td>1.0 (1.0)</td><td>0.6 (1.0)</td></tr> </table>	設 置 場 所	特定の施設	一般の施設		重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	中 間 階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1階及び地階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	⑦	設置場所の区分は標準仕様書による。		⑧	注2) () 内の設備は防震支持の機器の場合に適用する。		⑨	イ) 本工事の施設は、(※ 一般の設備) とする。		⑩	ロ) 地域係数は、1.0とする。		Ⅲ. 事項	⑪	100kg以下の軽量な機器 (標準仕様書の適用を受けるものは除く) においても耐震を考慮し、据付又は取付を行うものとするが、前記指針の方法によらずともよい。		⑫	ニ) 重要機器類 (高架タンク、受水タンクは機器表による。)		⑬																																																											
章	項	目	特 記 事 項																																																																																																																																																	
Ⅰ. 一般	①	適用基準等	○ 工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編 (令和5年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ○ 機械設備工事監理指針 (令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律 (平成12年法律第100号) に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針 (令和3年2月閣議決定)」による特定調達品目の判断基準を満たす環境物品を選択するよう努める。																																																																																																																																																	
	②	環境への配慮	・ 配管施工技術士 ・ 熱絶縁施工技術士 ・ 塗装施工技術士 ○ 冷凍空気調和機器施工技術士 ・ 建築衛生施工技術士 本工事に使用する機器及び材料は新品とし、設計図書に定める品質及び性能を有するものとするほか、同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は監督員の承認を受ける。																																																																																																																																																	
	③	技能者	検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書による。																																																																																																																																																	
	④	機 材																																																																																																																																																		
	⑤	機材等の検査及び試験																																																																																																																																																		
	⑥	工事用水の電力・水・その他	工事用仮設電力・水等の費用、官公署等への諸手続等の費用、及び本電源受電後引渡し又は、使用開始までの電気料金は、関係各該負業者において協議のうえ負担すること。																																																																																																																																																	
	⑦	足場その他	※ 別契約の関係諸負業者の定する足場、さん橋の類は、無償で使用できる。 ・ 本工事で定まる。																																																																																																																																																	
	⑧	工事用仮設	構内に作るものが ○ 出来る ・ 出来ない																																																																																																																																																	
	⑨	残土処理	※ 構外搬出適切処理 ・ 構内指示の場所 ・ 構内指示の場所にたい機																																																																																																																																																	
	⑩	発生材の処理	イ) 引渡しを要するもの ・ なし ロ) 特別管理産業廃棄物 ※ なし ・ あり ハ) 上記イ) ロ) 以外の発生材は、可能な限り中間処理施設等において再利用減量化等を図るものとし、処理方法は監督員と協議する。 ニ) 現場において再利用を図るもの () 現場における分別・保存材は、機器・配管・ダクト等と分別する。 ホ) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場 (中間処理施設経由を含む) に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物取扱費税されるので適正に処理すること。																																																																																																																																																	
Ⅱ. 共通	①	運転操作説明板	系統図、機器等の取扱い方及び重要な点検項目を記載した書類を引渡し時に提出する。																																																																																																																																																	
	②	総合試運転調整	各機器の個別運転調整後下記のとおり調整を行う。 ○ 風量調整 ・ 水量調整 ・ 室内外空気の温湿度測定 ・ 室内気流及び室温の測定 ・ 騒音の測定 ○ 初期運転状態の記録 ・ 機器の絶縁抵抗の測定 ・ 飲料水の水质の測定 換気用、圧力用及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。 イ) 電動機出力などは、表示された出力以下の容量とする。 ロ) 冷凍熱源機器等及び防災機器の能力、容量はその数値以上とする。 ハ) 電源の周波数は、50Hzとする。 耐震措置の計算及び施工方法は、次の事項以外すべて「建築設備耐震設計・施工指針2014年版 (独立行政法人建築研究所監修)」による。																																																																																																																																																	
	③	電動機																																																																																																																																																		
	④	容量等の表示																																																																																																																																																		
	⑤	耐震施工																																																																																																																																																		
	⑥	設計標準水平震度	<table border="1"> <tr> <th>設 置 場 所</th><th>特定の施設</th><th>一般の施設</th></tr> <tr> <td></td><td>重要機器</td><td>一般機器</td></tr> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td><td>2.0 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td></tr> <tr> <td>中 間 階</td><td>1.5 (1.5)</td><td>1.0 (1.5)</td></tr> <tr> <td>1階及び地階</td><td>1.0 (1.0)</td><td>0.6 (1.0)</td></tr> </table>	設 置 場 所	特定の施設	一般の施設		重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	中 間 階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1階及び地階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)																																																																																																																																		
設 置 場 所	特定の施設	一般の施設																																																																																																																																																		
	重要機器	一般機器																																																																																																																																																		
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)																																																																																																																																																		
中 間 階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)																																																																																																																																																		
1階及び地階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)																																																																																																																																																		
⑦	設置場所の区分は標準仕様書による。																																																																																																																																																			
⑧	注2) () 内の設備は防震支持の機器の場合に適用する。																																																																																																																																																			
⑨	イ) 本工事の施設は、(※ 一般の設備) とする。																																																																																																																																																			
⑩	ロ) 地域係数は、1.0とする。																																																																																																																																																			
Ⅲ. 事項	⑪	100kg以下の軽量な機器 (標準仕様書の適用を受けるものは除く) においても耐震を考慮し、据付又は取付を行うものとするが、前記指針の方法によらずともよい。																																																																																																																																																		
	⑫	ニ) 重要機器類 (高架タンク、受水タンクは機器表による。)																																																																																																																																																		
	⑬																																																																																																																																																			



凡例

	ガス管	液管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④	19.0	9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4
	撤去エアコン（改修なし）	
	撤去エアコン（改修あり）	
	残置エアコン	

	ガス管	液管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④	19.0	9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4
	撤去エアコン（改修なし）	
	撤去エアコン（改修あり）	
	残置エアコン	

※配線・配管類は既設再使用またはブラグ止め（残置）とする。
 ※PHI階及び別館屋上階の露出部分は撤去・改修とする。（化粧カバー共）
 ※冷媒分流器は撤去すること。

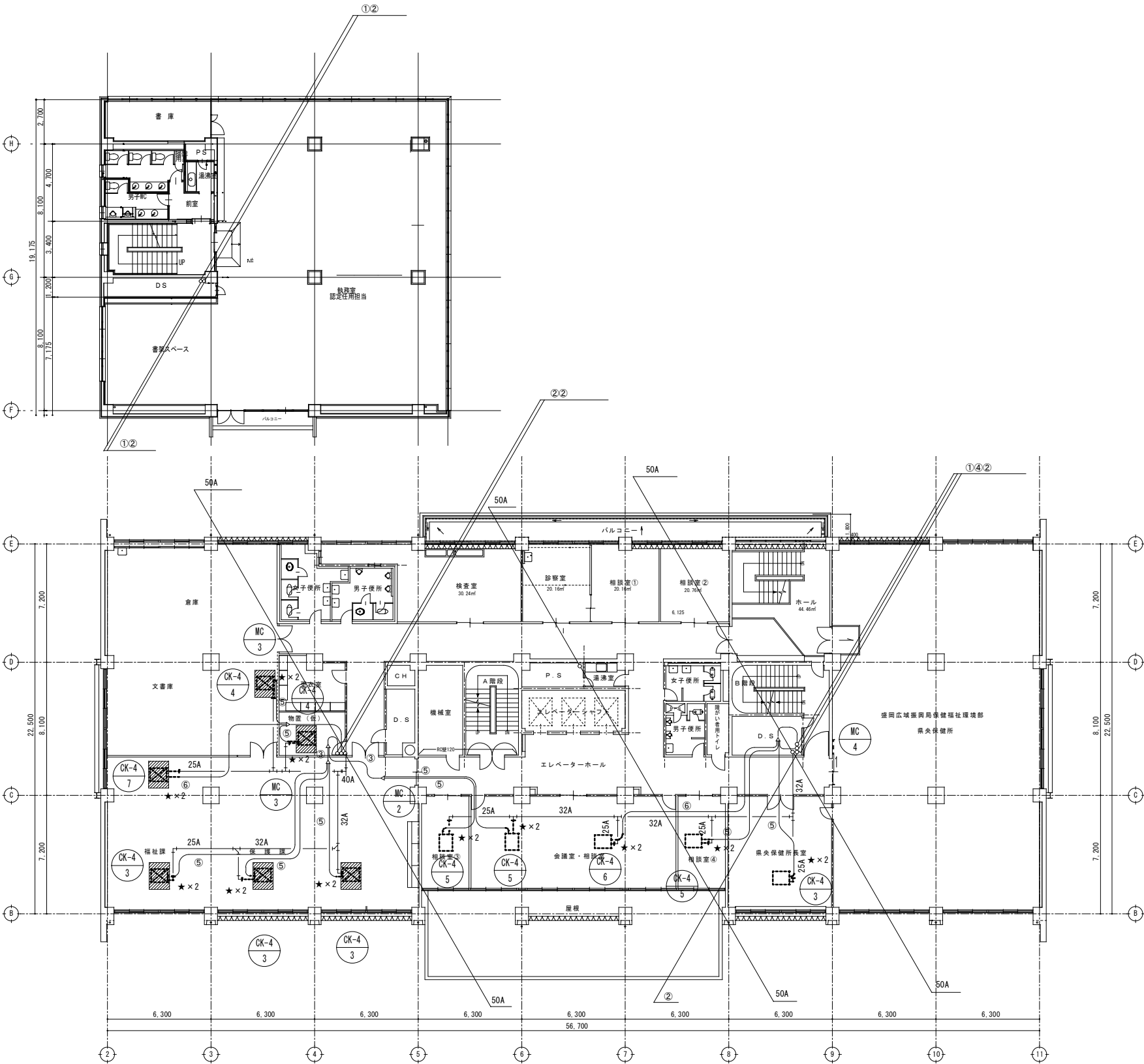
	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事									図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-03
											空調設備 撤去系統図 機器表	No Scale		





	ガス管	液管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④	19.0	9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4
	撤去配管	
	撤去エアコン（改修なし）	
	撤去エアコン（改修あり）	
	残置エアコン	
	天井復旧箇所を示す。	

※配線・配管類は既設再使用または「ラ」止め（残置）とする。
※系統変更箇所あり。改修図を参照すること。
※★は冷媒及びドレン配管切断箇所を示す。

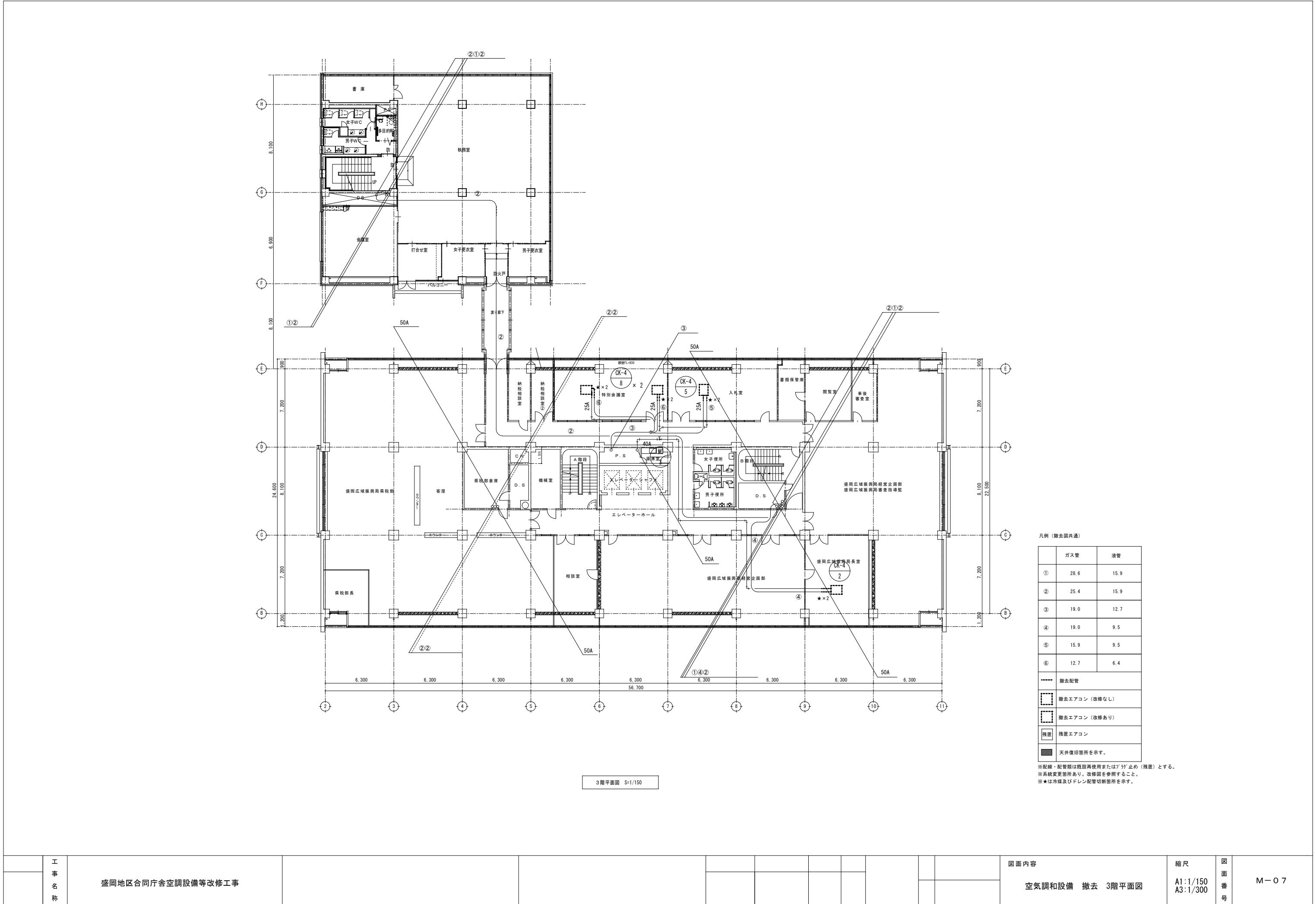


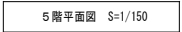
2階平面図 S=1/150

凡例（撤去図共通）

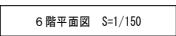
	ガス管	液管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④	19.0	9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4
---	撤去配管	
✕	撤去エアコン（改修なし）	
□	撤去エアコン（改修あり）	
■	残置エアコン	
■	天井復旧箇所を示す。	

※配線・配管類は既設再使用または7'9"止め（残置）とする。
※系統変更箇所あり。改修図を参照すること。
※★は冷媒及びドレン配管切断箇所を示す。

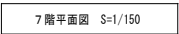




※配線・配管類は既設再使用または「リ」止め（残置）とする。
 ※系統変更箇所あり。改修図を参照すること。
 ※★は冷媒及びドレン配管切断箇所を示す。

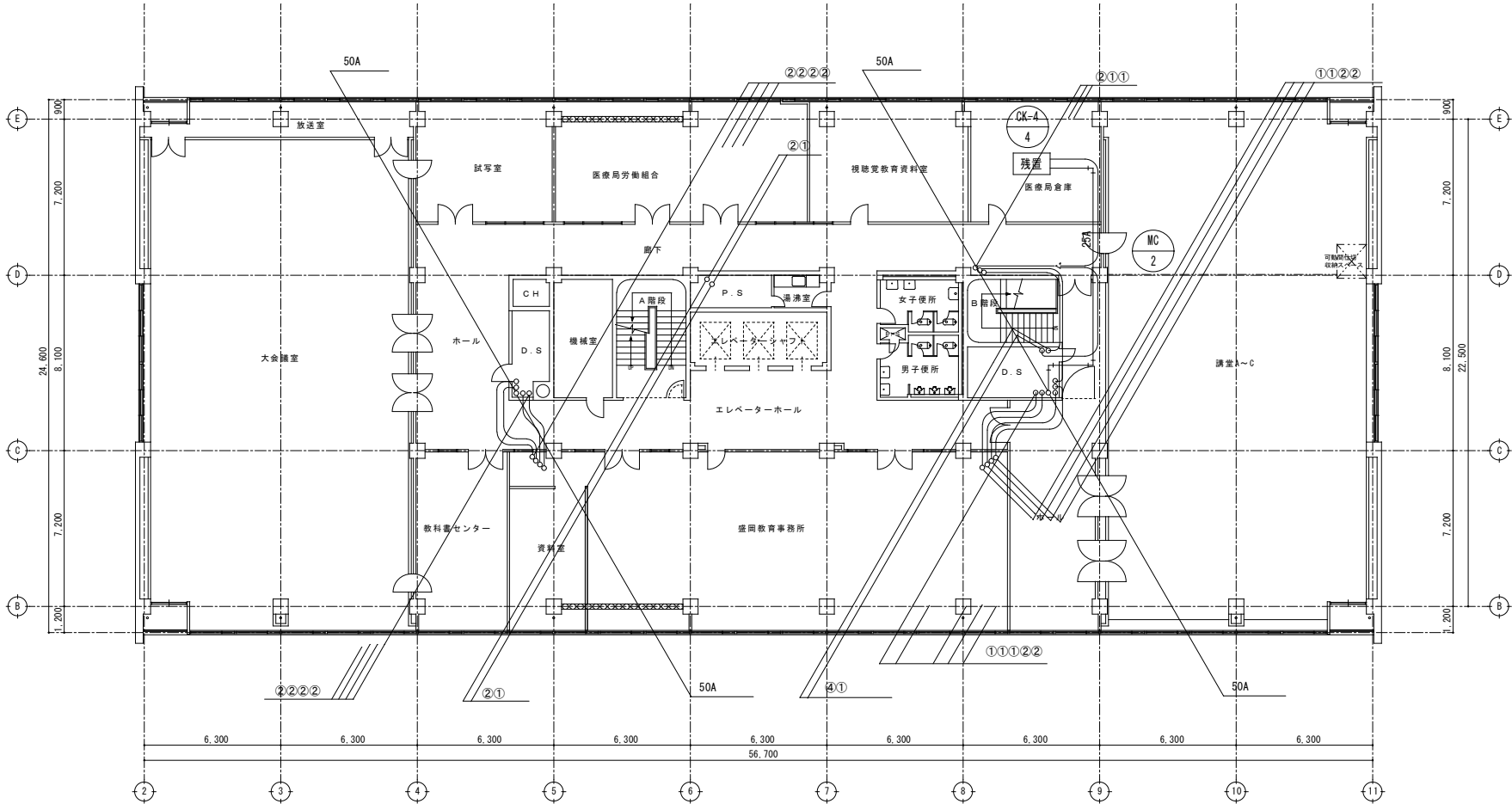


※配線・配管類は既設再使用またはプラグ止め（残置）とする。
※系統変更箇所あり。改修図を参照すること。
※★は冷媒及びドレン配管切断箇所を示す。



	ガス管	液管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④	19.0	9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4
----- 撤去配管		
	撤去エアコン（改修なし）	
	撤去エアコン（改修あり）	
	残置エアコン	
	天井復旧箇所を示す。	

※配線・配管類は既設再使用または「リ」止め（残置）とする。
 ※系統変更箇所あり。改修図を参照すること。
 ※★は冷媒及びドレン配管切断箇所を示す。



8階平面図 S=1/150

凡例（撤去図共通）

	ガス管	液管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④	19.0	9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4

----- 撤去配管

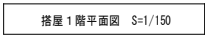
✕ 撤去エアコン（更新なし）

□ 撤去エアコン（更新あり）

残置 残置エアコン

■ 天井復旧箇所を示す。

※配線・配管類は既設再使用または「ラ」止め（残置）とする。
※系統変更箇所あり。改修図を参照すること。
※★は冷媒及びドレン配管切断箇所を示す。

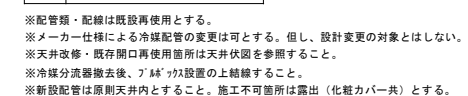


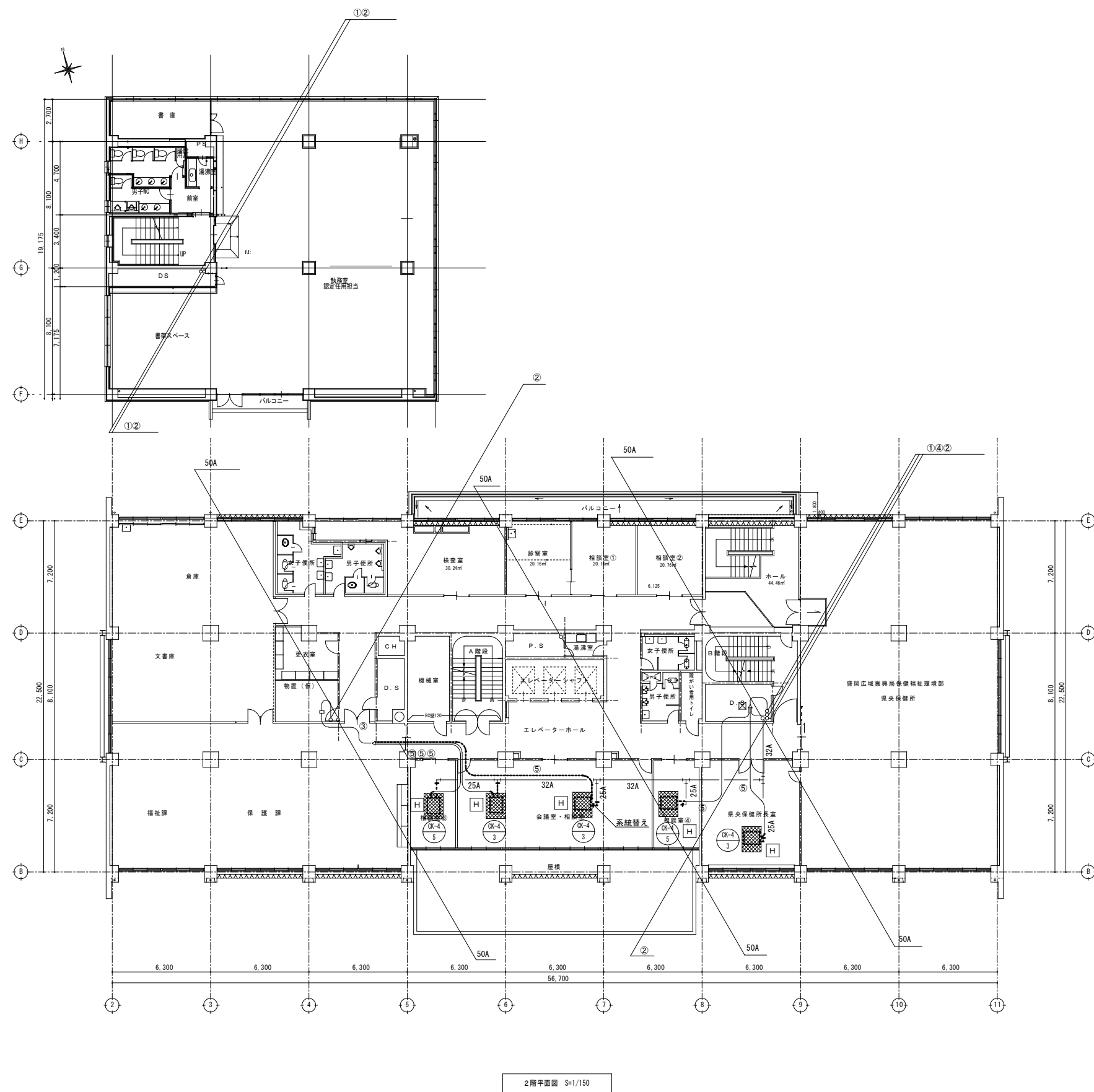
	ガス管	液管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④	19.0	9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4
	撤去配管	
	撤去エアコン（改修なし）	
	撤去エアコン（改修あり）	
	残置エアコン	
	天井復旧箇所を示す。	

※配線・配管類は既設再使用または露出部分は撤去（化粧カバー共）とする。
※系統変更箇所あり。改修図を参照すること。
※★は冷媒及びドレン配管切断箇所を示す。



- ※配管類・配線は既設再使用とする。
- ※メーカー仕様による冷暖配管の変更は可とする。但し、設計変更の対象とはしない。
- ※天井必修：既開閉口再使用箇所は天井伏図を参照すること。
- ※冷暖分流器撤去後、7'6"×2'2"設置の上替給すること。
- ※新設配管は原則天井内とすること。施工不可箇所は露出（化粧カバー一）とする。

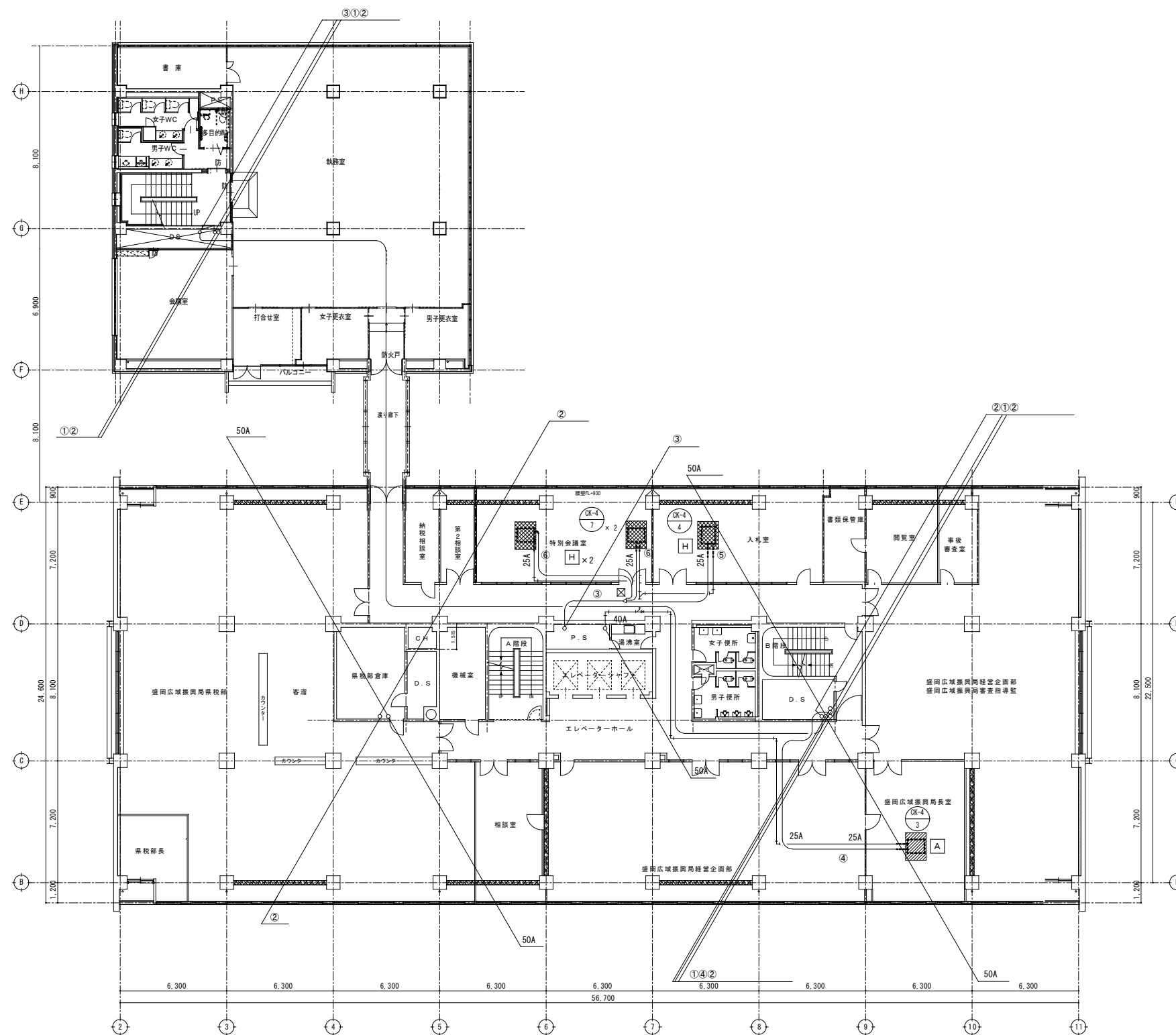




凡例 (改修図共通)		
	ガス管	排水管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④		9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4
-----	改修配管	
	改修エアコン	
	天井改修箇所を示す。 A ~ I	
	既開閉口再使用箇所を示す。 H	
	天井点検口を示す。	
	分岐パイプを示す。	

- ※配管類・配線は既設再使用とする。
- ※メーカー仕様による冷媒配管の変更は可とする。但し、設計変更の対象とはしない。
- ※天井改修・既存開口再使用箇所は天井断面を参照すること。
- ※冷媒分岐器撤去後、**フシ**での設置の上給線すること。
- ※新設配管は原則天井内とする。施工不可箇所は露出（化粧カバー共）とする。

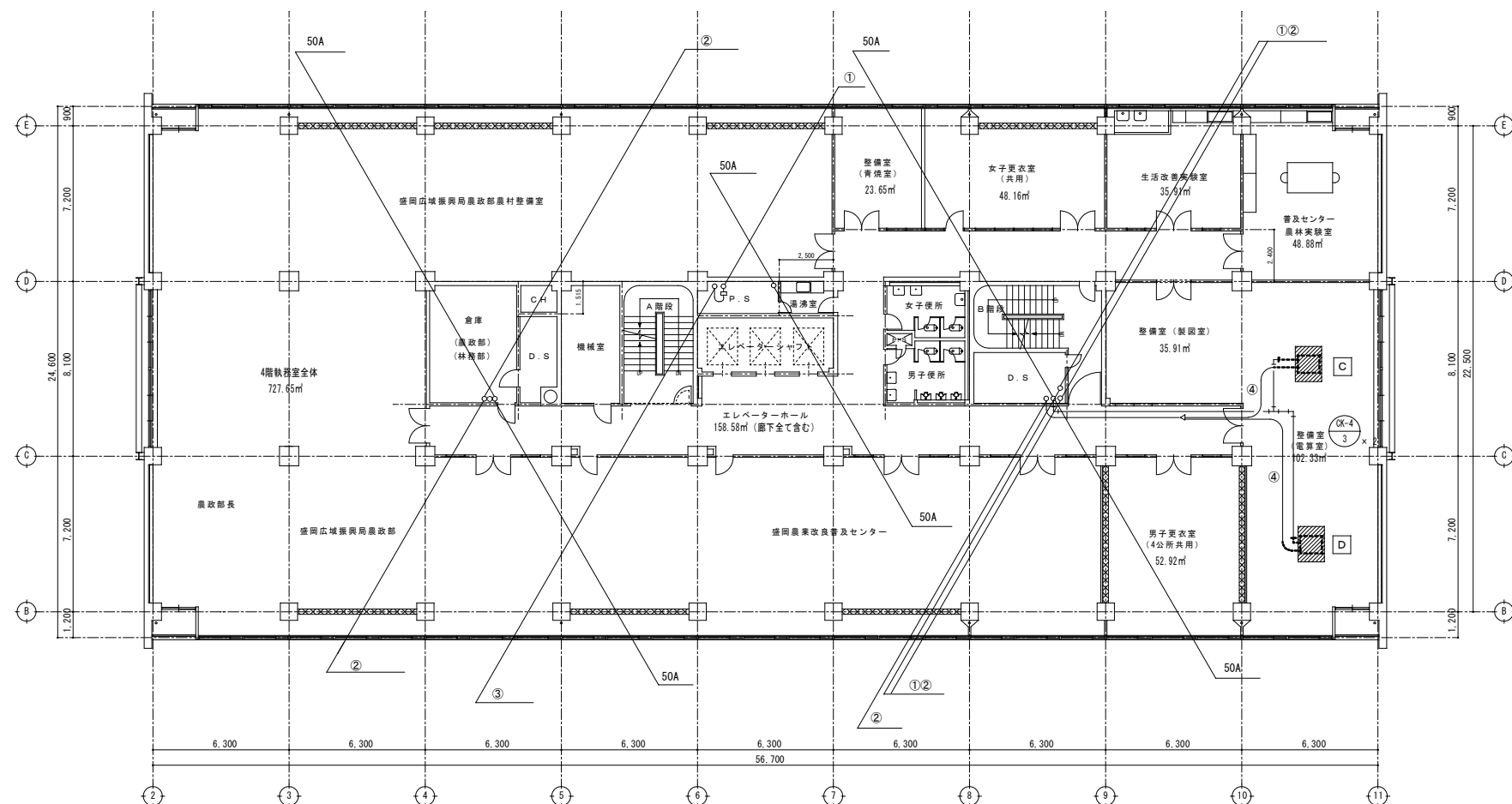
2階平面図 S=1/150



凡例（改修図共通）		
	ガス管	液管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④	19.0	9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4

-----	改修配管	
	改修エアコン	
	天井改修箇所を示す。	 
	既存開口再使用箇所を示す。	
	天井点検口を示す。	
	分岐「Y」を示す。	

- ※配管類・配線は既設再使用とする。
- ※メーカー仕様による冷暖配管の変更は可とする。但し、設計変更の対象とはしない。
- ※天井改修・既存開口再使用箇所は天井欠けを参照すること。
- ※冷暖分流装置撤去後、ﾌﾟﾛｯｸ設置の上補修すること。
- ※新設配管は原則天井内とすること。施工不可箇所は露出(化粧カバー共)とする。



凡例（改修図共通）		
	ガス管	液管
①	28.6	15.9
②	25.4	15.9
③	19.0	12.7
④		9.5
⑤	15.9	9.5
⑥	12.7	6.4

-----	改修配管
	改修エアコン
	天井改修箇所を示す。
	既存開口再使用箇所を示す。
	天井山根口を示す。

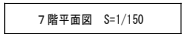
A	~	G
H		

[illegible]



5 階平面図 S=1/150

	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事									図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-20
											空気調和設備 改修 5階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



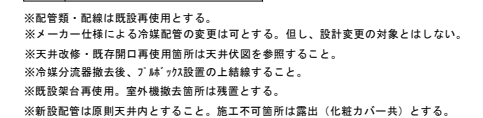
- ※配管類・配線は既設再使用とする。
- ※メーカー仕様による冷暖配管の変更は可とする。但し、設計変更の対象とはしない。
- ※天井改修・既存開口再使用箇所は天井伏図を参照すること。
- ※冷暖分岐器撤去後、ア・B種ガス設置の上給すること。
- ※新設配管は原則天井内とすること。施工不可箇所は露出（化粧カバー共）とする。



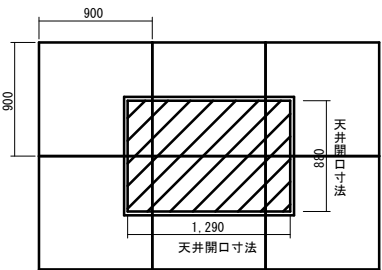
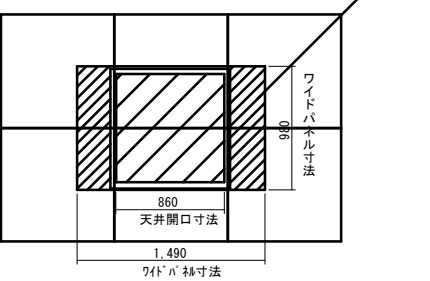
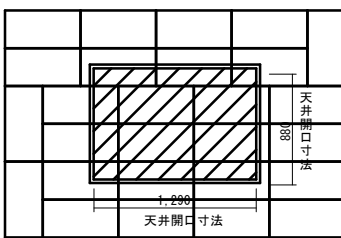
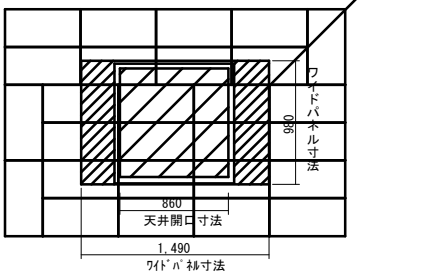
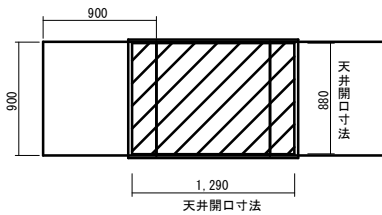
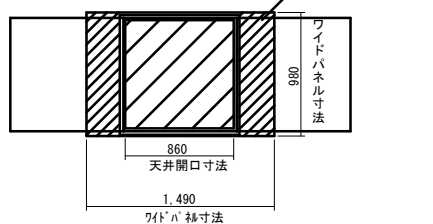
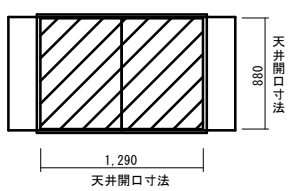
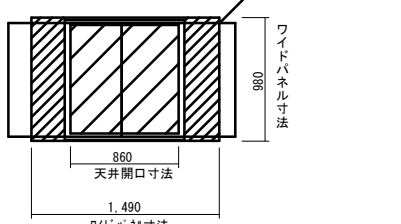
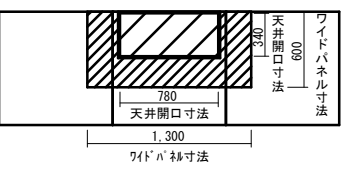
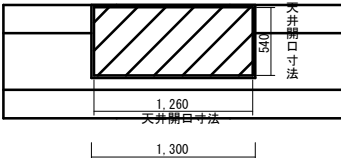
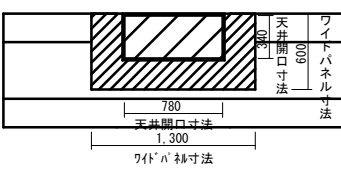
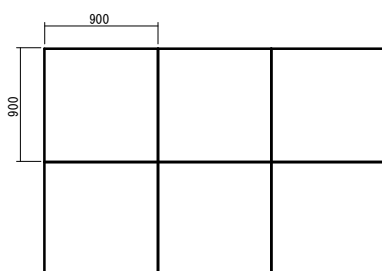
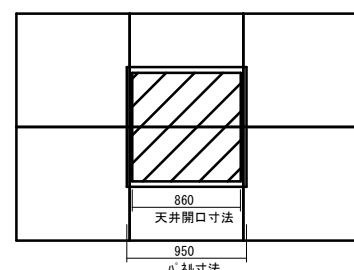
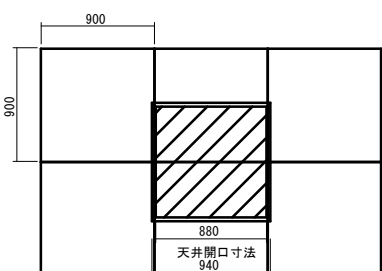
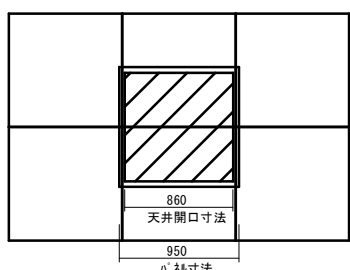
- ※配管類・配線は既設再使用とする。
- ※メーカー仕様による冷暖配管の変更は可とする。但し、設計変更の対象とはしない。
- ※天井改修・既存開口再使用箇所は天井伏図を参照すること。
- ※冷暖分流通撤去後、ノブ^①の設置の上結線すること。
- ※新設配管は原則天井内とすること。施工不可箇所は露出（化粧カバー共）とする。

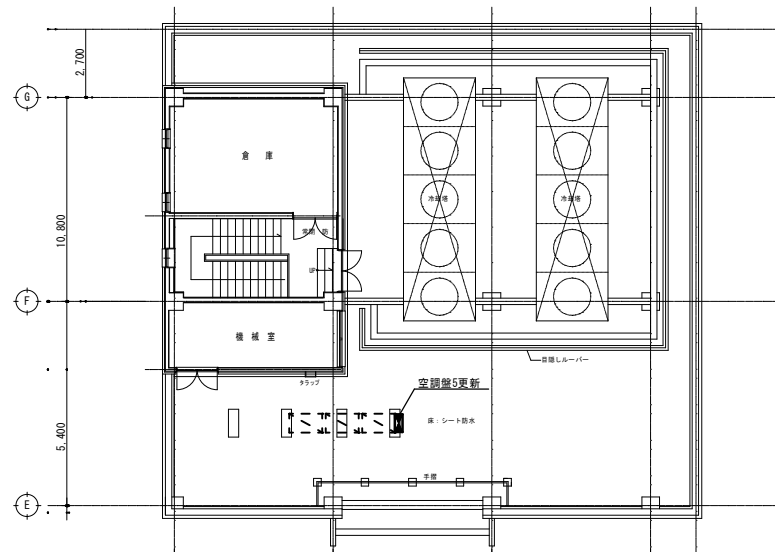
8階平面図 S=1/150

工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事											図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-23
												空気調和設備 改修 8階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



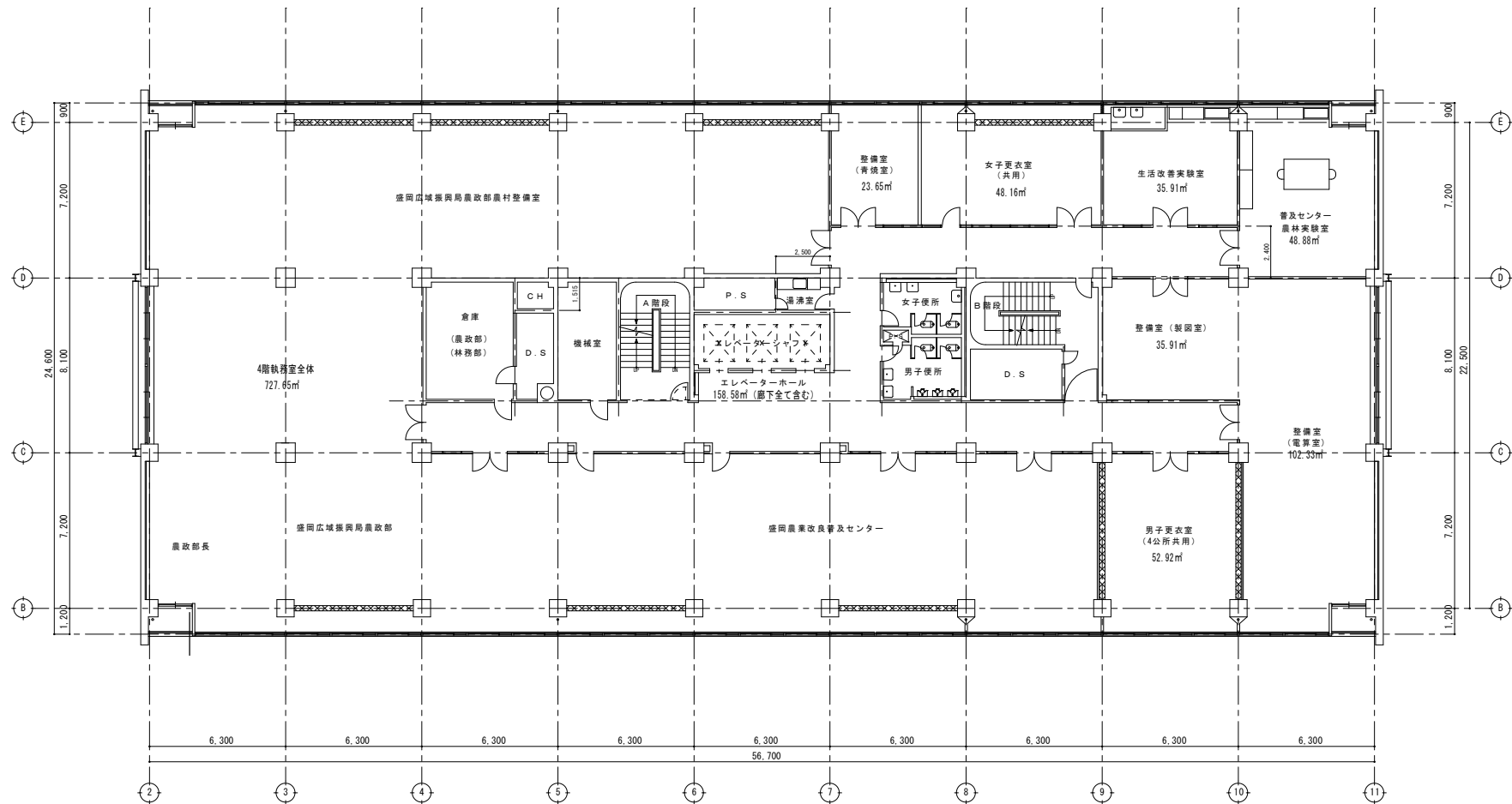
改修後架台參考圖 1/30

		改修前  改修後  A			改修前  改修後  B ※ロックウール吸音板（天井二重張り）			改修前  改修後  C			改修前  改修後  D				
		改修前  改修後  E			改修前  改修後  F			改修前  改修後  G			改修前  改修後  H 既設開口再使用 参考図				
		盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事							図面内容		縮尺		図面番号	M-25	
		空気調和設備 改修 天井伏図									A1:1/30 A3:1/60				

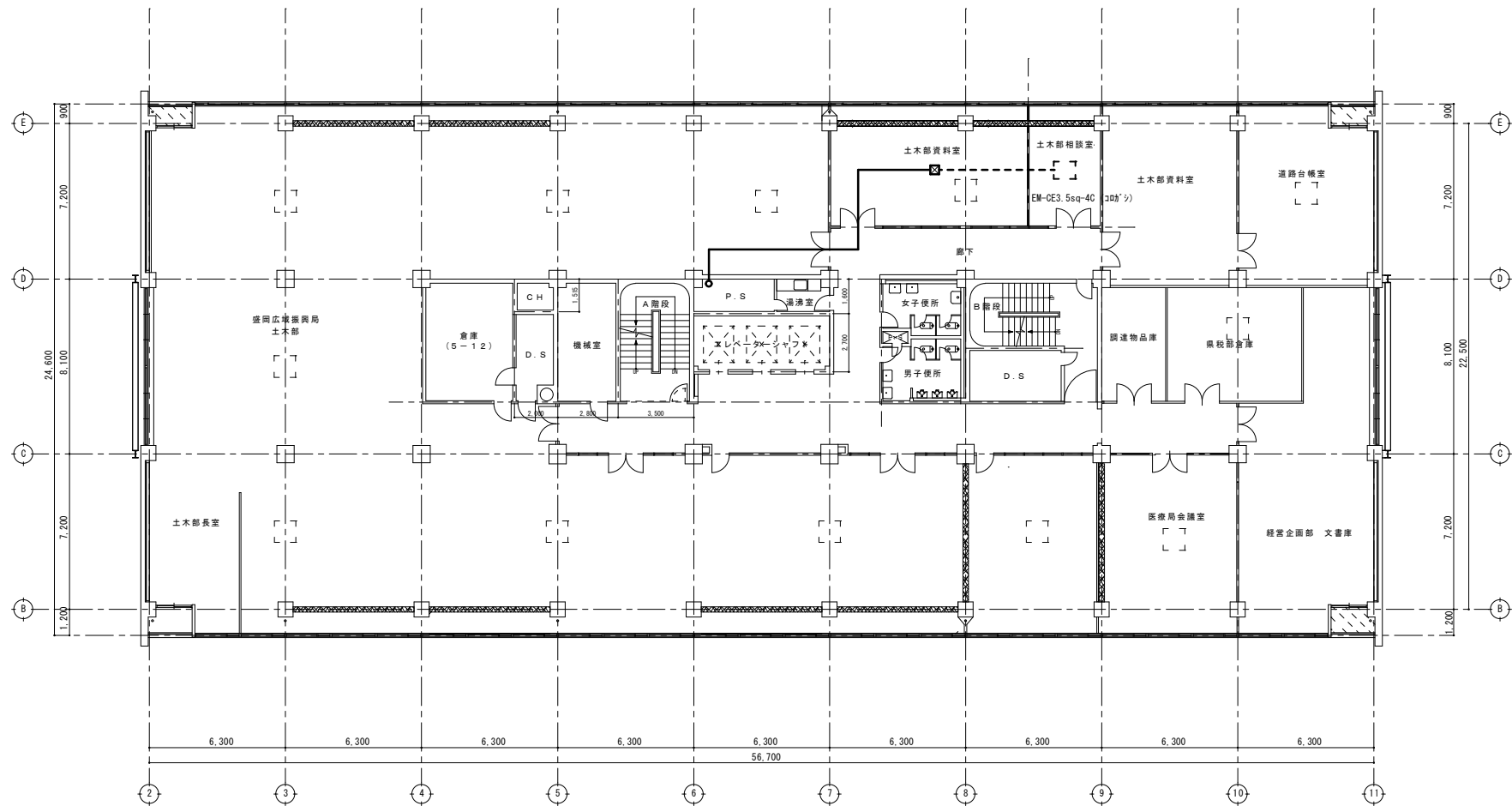


低圧動力盤 負荷名称	主幹開閉器	回路No.	負荷名称	電圧(V)	容量(kW)	分岐開閉器	備考
空調機5	機設配線より 300W 200V ← ELDBP225/150AT (27.2kW)	1	空調機室外機 (ACP-2)	200	14.35	MOBSP100AT	
		2	空調機室外機 (ACP-4)	200	6.40	MOBSP60AT	
		3	空調機室外機 (ACP-4)	200	6.40	-----	

空調機5 結線図 (屋外防水型)
(屋外防水型は事前であり協議のうえ決定すること)



4階平面図 S=1/150



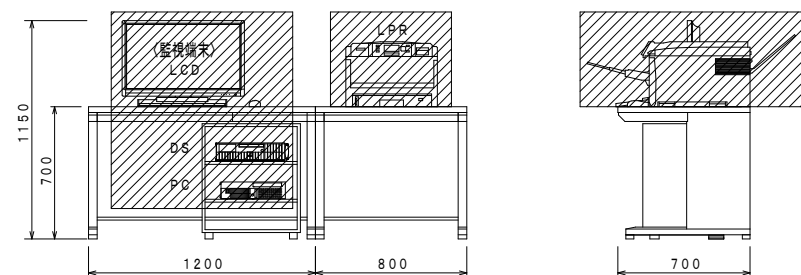
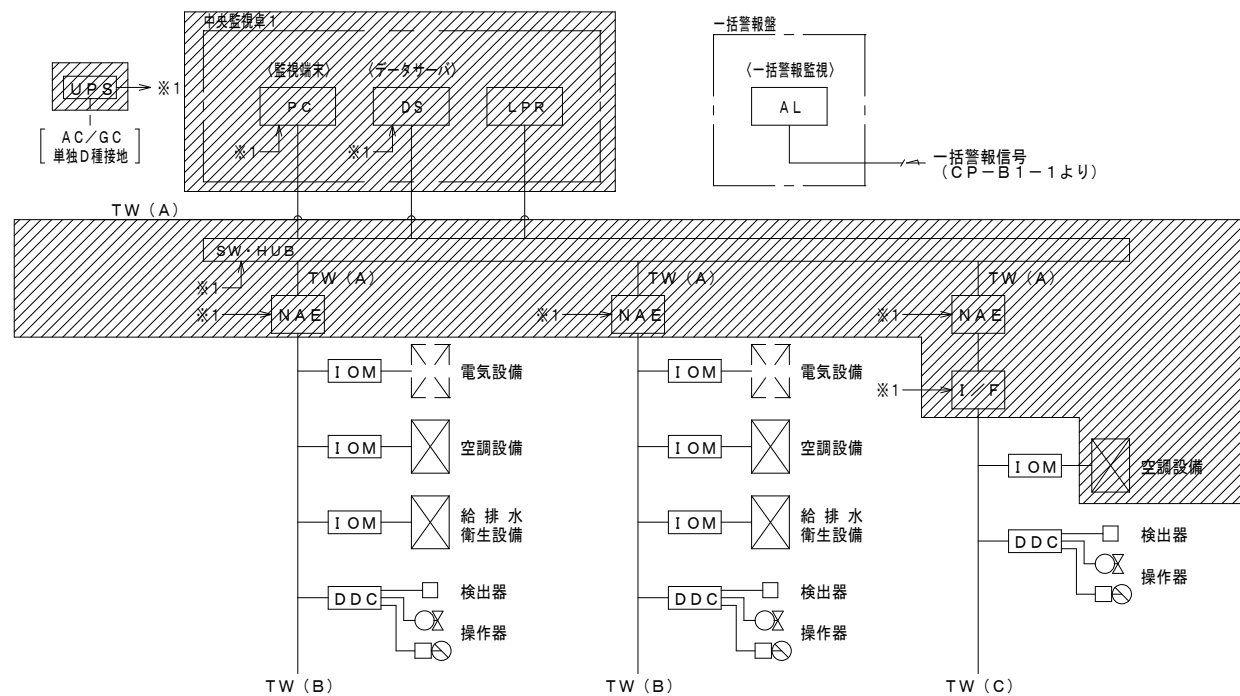
5階平面図 S=1/150

	工事 名称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺 A1:1/150 A3:1/300	図面 番号	M-27

電気設備 改修 5階平面図



〔監視システムコンセプト〕
本中央監視装置は、機能分散化したシステムにより各種設備機器の運転・警報監視・各種計測などを総合的、かつ効率的に実現する。また、必要に応じて本体側システムを変更することなく、遠隔地での操作・監視が可能となり、省力化や省エネルギー化をサポートすることができるとする。



中央監視裝置姿図（中央監視卓 1）

〈凡例〉

 : 撤去範囲を示す

中央監視システム構成図

中央監視装置ハード仕様概要

記号	名 称	機 能 概 要	ハ ー ド 仕 様 概 要		備 考
P C	監視端末 (汎用パソコン)	汎用ブラウザにより、システムの監視、操作を行う。	形式 主処理装置 主記憶容量 補助記憶装置 OS	デスクトップ型 マイクロプロセッサ 1GB以上 ハードドライブ 160GB以上 フロッピードライブ 3.5インチ CD-RW、DVD-ROM (最大48倍速) Windows	
	液晶カラー ディスプレイ (LCD)	監視端末、アプリケーションサーバのモニターとして、各種グラフィック画面、各種リスト画面を表示する。	サイズ 表示色 解像度	19型 約1677万色 1280×1024ドット	
	キーボード (KB) マウス (MS)	各種操作、パラメータの設定を行う。	キー形式 マウス	フルキーボード 光学式	
L P R (A3)	カラー レーザープリンタ	監視端末からの各種印刷を行う。	印字方式 印字速度 印字用紙	半導体レーザー＋乾式電子写真方式 38枚/分 普通紙 (A4)	
D S	アプリケーション データサーバ	システム全体の管理、処理を行う。 ネットワークに接続されるSNE (Webサーバ) を 統括するサイトディレクターとして機能する。 システムで管理する各種時系列データ等をデータベ ース化して保存する。	形式 主処理装置 主記憶容量 補助記憶装置 光學ドライブ 管理点数 グラフィック枚数 OS	デスクトップ型 マイクロプロセッサ 1GB ハードディスクドライブ 160GB フロッピードライブ 3.5インチ CD-RW、DVD-ROM 中央監視点一覧表参照 30枚 Windows	グラフィック枚数は 参考値とする。 (実施時に協議の上決定) LCDは切替器により PGと共用とする。
N A E	ネットワーク エンジン (Webサーバ)	ユニット毎にシステムのデータベース、各種制御機能 を有し、これらの管理、処理を行うと同時にWeb サーバとして機能する。	主処理装置 主記憶容量 物理層、通信方式 通信プロトコル	マイクロプロセッサ CompactFlash 512MB SDRAM 256MB Ethernet HTTP、BACnet/IP、SNTP、 SMTP、SNMP	
S W HUB	スイッチングハブ	Ethernetスイッチ	通信速度 デバイス接続1F	10Mbps、100Mbps 10BASE-T、100BASE-TX	
	リモート ステーション	SNE、IOM、DDCを収納し、中央監視 (管理ポ イント)、および自動制御関連の入出力を行う。	管理ポイント その他	中央監視点一覧表参照 自動制御機器収納	参考サイズは自動制御盤 一覧表を参照

記号	名 称	機 能 概 要	ハ ード 仕 様 概 要	備 考
I O M	入出力モジュール	管理ポイントの入力、又は出力を行う。	入出力仕様 中央監視入出力インターフェイス参照	
D D C	デジタル コントローラ	空調機の温湿度制御や、熱源装置の制御を行う。	機能 自動制御計装図参照	
T W	中央監視用 ネットワーク	(A) 基幹ネットワーク 監視端末、データサーバ、N A E間の通信を行う。	物理層／通信方式 通信プロトコル 通信速度 E t h e r n e t H T T P、B A C n e t／I P、S N T P、 S M T P、S N M P 1 0 0 M b p s	
		(B) フィールドバス N A Eとその下位に接続される機器（D D C等）との 通信を行う。	通信方式 通信速度 ポーリングセレクトイング方式 9 6 0 0 b p s	
		(C) フィールドバス I／Fとその下位に接続される機器（D D C等）との 通信を行う。	通信方式 直列半2重方式	
U P S	無停電電源装置	停電時にもシステムの必要部分が機能するように、 電源供給を行う。	入力電源 出力電源 出力容量 停電補償時間 1 φ 1 0 0 V 1 φ 1 0 0 V 2 K V A 1 0 分間（寿命初期）	
I／F	インターフェイス用 通信装置	N A Eと旧中央監視装置（I b m a x）用通信機器が 通信を行うためのインターフェイスとして機能する。	主処理装置 通信方式 通信速度 伝送距離 マイクロプロセッサ ポーリングセレクトイング方式 9 6 0 0 b p s 1 k m	

中央監視システムの機能

〈機能概要〉

本システムには分散設置された制御システム端末から収集された各種設備機器の運転状態、故障警報、各種計測計量などの管理ポイントをビル管理者が一元管理できるシステムとする。

ユーザーインターフェイスにはWebブラウザを使用し、ITで標準的に使用されるWebサービスを活用してWebブラウザにて監視、操作ができるシステムとする。また、各種履歴、計測値、積算値等のデータの蓄積は汎用のデータベース管理システム（SQL等）にてデータベース化して管理し、蓄積データを利用するアプリケーション（BMS等）に容易に対応できるものとする。

1. ユーザー管理機能

- (1) パスワード設定
システム上のログインにはパスワード（ユーザー名／パスワード）の入力を必要とし、パスワードによりユーザーの操作を4レベルで制限することができる。また、各レベルの権限には管理点の表示、操作、操作可能時間等などの目目細かい設定ができる。
- (2) ユーザー認証データ暗号化
パスワードは暗号化して管理し、ユーザーのセキュリティを確保する。

2. 表示機能

- (1) ナビゲーションツリー表示
システム内の装置、グラフィック画面、管理ポイントをアイテム（フォルダ）としてツリー状に表示する。ユーザー毎に表示するアイテムを運用管理区分（空調／電気等）でカスタマイズしたナビゲーションツリー表示を作成することができる。
- (2) グラフィック画面表示
管理ポイントの状態、計測値、制御設定値等はグラフィック画面にてシステム単位で一括表示する。グラフィック画面にはシステム系統図、平面図とともに管理ポイントデータが表示される。
- (3) 画面分割表示
グラフィック画面、トレンド画面、スケジュール画面等は表示エリアを分割して最大4画面まで同時に表示できる。
- (4) 画面拡大および縮小表示
グラフィック画面の該当領域の拡大表示とグラフィックの縮小表示ができる。
- (5) 未確認警報および警報点一覧表示
警報発生時の未確認警報一覧や過去から現在までに発生した警報点一覧の表示ができる。また、警報点に対しコメント（対処法等）を書き込むことができる。
- (6) 各種一覧表示
管理点種別毎やオフライン中、制御機能実行禁止中の管理ポイント、アイテムを一覧表示する。
- (7) 操作記録（監査記録）一覧表示
ユーザー操作を監査記録として一覧表示する。また、操作日、ユーザーによる絞り込みや操作記録に対しコメント（操作理由等）を書き込むことができる。
- (8) 検索グループ一覧表示
ナビゲーションツリーの中で検索範囲を指定し、オブジェクト名称を検索して一覧表と表示できる。一覧表に対して、ポイント毎にリストから削除・追加も可能とする。この一覧表に名前を付け保存し、再度容易に表示ができる。
- (9) 各種履歴一覧表示
警報履歴、操作履歴、状態変化履歴を履歴種別毎・ポイント種別毎の日時指定範囲に検索し一覧表示できる。
- (10) 管理点情報表示
管理ポイント、アイテムに関する詳細情報を表示する。
- (11) トレンド表示（ワンポイント）
ユーザーが選択した管理ポイント（1点）のトレンドデータを表形式とグラフ形式を切替えて表示する。
サンプル周期は1分～1週間まで任意に選択できる。
- (12) トレンド表示（マルチポイント）
ユーザーが選択した複数の管理ポイントのトレンドデータを表形式とグラフ形式（マーカ付折れ線、折れ線、棒、面、点）を切替えて表示する。表示ポイント数は表形式で最大10点/画面、グラフ形式で最大10点/画面まで可能とし、サンプル周期は1分～1週間まで任意に選択できる。
- (13) 警報メッセージ表示
警報発生時、直ちに対象の管理ポイント名称等を表示すると同時に、予め設定された警報メッセージを表示する。
- (14) 日付時刻表示
画面に現在の日付および時刻を常時表示する。

3. 監視機能

- (1) 警報監視
警報発生時、ポイント名称、日付、時刻、警報メッセージ等を表示しユーザーに通知する。
- (2) 状態監視
管理ポイントの状態、計測値、制御設定値等はグラフィック画面、各種一覧、管理ポイントをナビゲーションツリーより選択して監視する。
- (3) アナログ上下限/偏差警報監視
計測ポイント毎に設定された上下下限値/偏差値を越えた場合に警報として通知する。
- (4) 積算値上限警報監視
積算ポイント毎に設定された上限値を越えた場合に警報として通知する。
- (5) 発停エラー/反指令監視
オン/オフ操作出力後、一定時間後に対象ポイントの状態が命令と一致しない場合に警報として通知する。また、手動によるオン/オフ操作を行い、その状態が反指令の場合も警報として通知する。
- (6) 稼働時間/動作回数/警報回数積算監視
動力機器等の稼働時間、オン/オフ動作回数、警報発生回数を積算し、設定した値を越えた場合に警報として通知する。
- (8) 自己診断監視
システムの通信状態を常時監視し異常発生時に警報として通知する。

4. 操作機能

- (1) 個別オン/オフ操作
ナビゲーションツリー、グラフィック画面、各種一覧からポイント単位でオン/オフ操作ができる。
- (2) グループ発作操作
管理ポイントはオンラインでグループへの登録/削除ができ、グループ毎にオン/オフ操作ができる。
- (3) 設定操作
ナビゲーションツリー、グラフィック画面、各種一覧から温度、湿度、ダンプ開度等の設定ポイントに対し設定操作ができる。
- (4) ポイントロックおよびアンロック操作
管理ポイントに対して、警報メッセージ表示、警報監視、通信、制御機能等の実行禁止操作および解除操作ができる。
- (5) パラメータ設定変更操作
スケジュール制御、アナログ上下限監視等の機能に使用するパラメータの設定、および変更操作ができる。
- (6) 各種一覧表示操作
未確認警報一覧、各種一覧の表示操作ができる。
- (7) 検索グループ一括操作
検索グループ一覧表示した全ポイントに対して、一括操作ができる。
例えば、季節の切替時に温度設定が一括で設定できる。また、その操作実行が完了すると結果が表示される。
- (8) カレンダー変更操作
年/月/日/曜日/時刻の変更操作ができる。
- (9) グループスケジュール設定
オン/オフポイントに対して個別に設定されたスケジュールをグループ化し、当日を含む7日分のスケジュールを表示/変更、グループ単位でスケジュールを一括変更することができ。

5. 制御機能

- (1) スケジュール制御
年間カレンダー、週間スケジュールを自由に組合わせてオン/オフポイント、設定ポイントに対してスケジュールに従ったコマンドを発行できる。また、管理ポイントの警報監視実行/停止、トレンドデータ収集開始/停止に対してもスケジュール制御を行うことができる。
- (2) ソフトインターロック制御
1ポイントまたは複数ポイントの状態変化により、予め指定した他のポイントに対してオン/オフ等の命令を自動的に送出する。
- (3) 火災時空調動力停止制御
火災発生警報により、予め設定した区画の空調機や給/排気ファンを自動および手動操作にて一齐停止する。
- (4) 復電処理制御
商用電源復帰後、スケジュール制御での状態、あるいは停電前の状態に復帰させるようオン/オフ命令を送出する。

6. 記録機能

- (1) 警報発生記録
警報状態、未確認警報状態のポイントの名称、警報種別、発生時刻等をデータベース化して保存し、ユーザーが必要に応じて記録を呼び出し印刷することができる。
- (2) 操作記録
ユーザーの操作に対しユーザー名、操作種別、操作時刻等をデータベース化して保存し、ユーザーが必要に応じて記録を呼び出し印刷することができる。
- (3) 各種一覧記録
各種一覧画面から一覧データ（警報、オフライン、禁止、強制操作レポート）を印刷することができる。
- (4) 各種履歴一覧記録
各種履歴一覧表示したデータを印刷することができる。また、これらのデータをCSVファイルとして出力できる。
- (5) 管理ポイント情報記録
管理ポイントの現在の状態、詳細情報、トレンドデータ、トレンドグラフ等をポイント単位に表示させ印刷することができる。
- (6) トレンド（マルチポイント）データ／グラフ記録
トレンド表示（マルチポイント）にて表示するトレンドデータ、トレンドグラフを印刷することができる。
- (7) 画面ハードコピー
ディスプレイに表示されている画面をコピーし印刷することができる。

7. オンラインメンテナンス機能

- (1) 管理点情報変更操作
管理ポイントの名称、単位等の情報をオンラインで変更できる。
8. ビルマネージメント機能
 - (1) 長期データ収集
電力量、熱量等のエネルギー使用量、温湿度等の計測値を所定の周期で収集し、データベース化して保存する。
 - (2) データロガー機能（日報／月報／年報）
長期データ収集により収集された使用量、計測値のデータベースからポイントを指定して日報／月報／年報を作成する。手動又は指定時刻に自動的に印刷できる。
 - (3) 四則演算機能
収集されたデータや係数等を使って四則演算を行い、演算結果を日報／月報／年報に追加することができる。

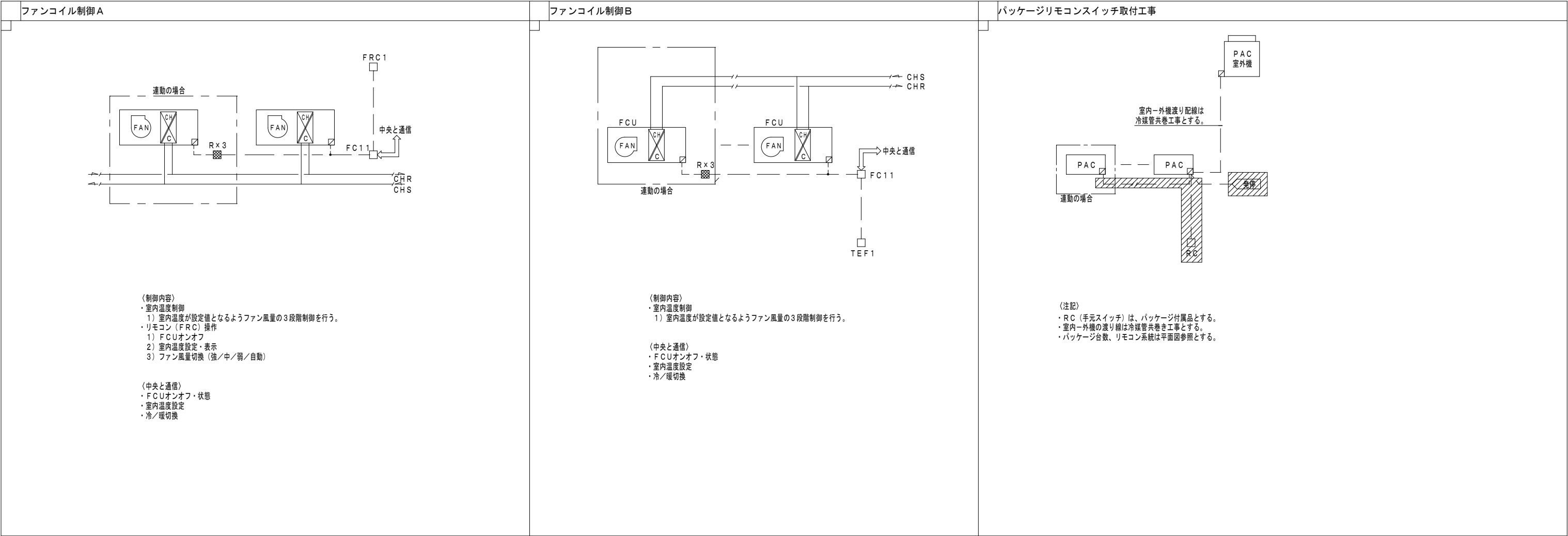
8. ビルマネージメント機能

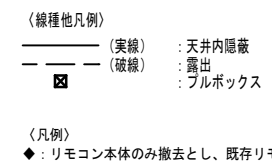
- (1) 長期データ収集
電力量、熱量等のエネルギー使用量、温度等の計測値を所定の周期で収集し、データベース化して保存する。
- (2) データロガー機能（日報／月報／年報）
長期データ収集により収集された使用量、計測値のデータベースからポイントを指定して日報／月報／年報を作成する。手動又は指定時刻に自動的に印刷できる。
- (3) 四則演算機能
収集されたデータと係数等を使って四則演算を行い、演算結果を日報／月報／年報に追加することができる。

中央監視点入出カインターフェイス

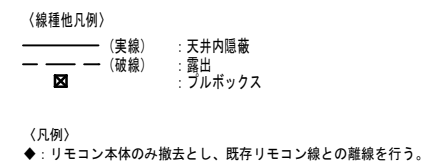
内 容	リモート盤	配 線	監視対象制御盤等	備 考
オン/オフ 操作 状 態 故障監視				C X、T Xは、 DC 24 Vまたは AC 24 Vリレー 起動、停止は、 瞬時電圧出力 (0.3秒以上) 51 X、52 Xは、 無電圧接点
オン/オフ または 切換操作 状態監視				T Xは、 DC 24 Vまたは AC 24 Vリレー 52 Xは、 無電圧接点 ラッチ出力
状 態 故障監視				51 X、52 Xは、 無電圧接点
上下限警報 監視				上限、下限は、 無電圧接点
状態または 故障・警報 監視				無電圧接点
温度計測				
計測				湿度、圧力、 電圧、電流等
積算				電力量等 [パルス幅 20msec以上]
アナログ 出力				ダンパー バルブモータ等

工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-30
											自動制御設備 撤去 中央監視装置仕様 (2)	A1:N.S A3:N.S		

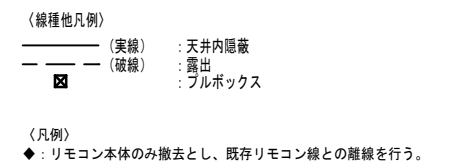




	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-34
												自動制御設備 撤去 地下1階平面図	A1:1/150 A3:1/300		

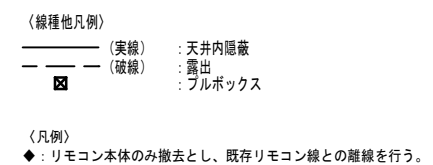


	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事									図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-36
											自動制御設備 撤去 2階平面図	A1:1/150 A3:1/300		

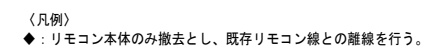


3 階平面図 S=1/150

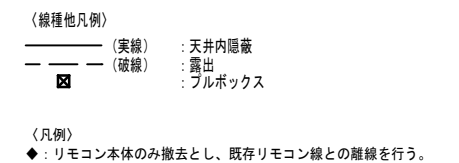
	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-37
												自動制御設備 撤去 3階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



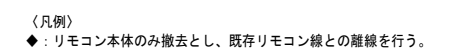
	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-38
												自動制御設備 撤去 4階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



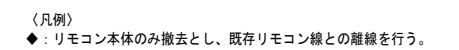
	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-39
												自動制御設備 撤去 5階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺 A1:1/150 A3:1/300	図 面 番 号	M-40



	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事											図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-41
													自動制御設備 撤去 7階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	
												自動制御設備 撤去 8階平面図	A1:1/150 A3:1/300		M-42

〈監視システムコンセプト〉

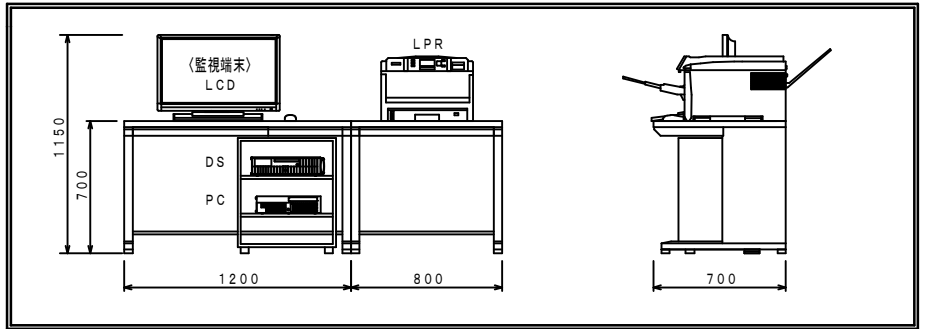
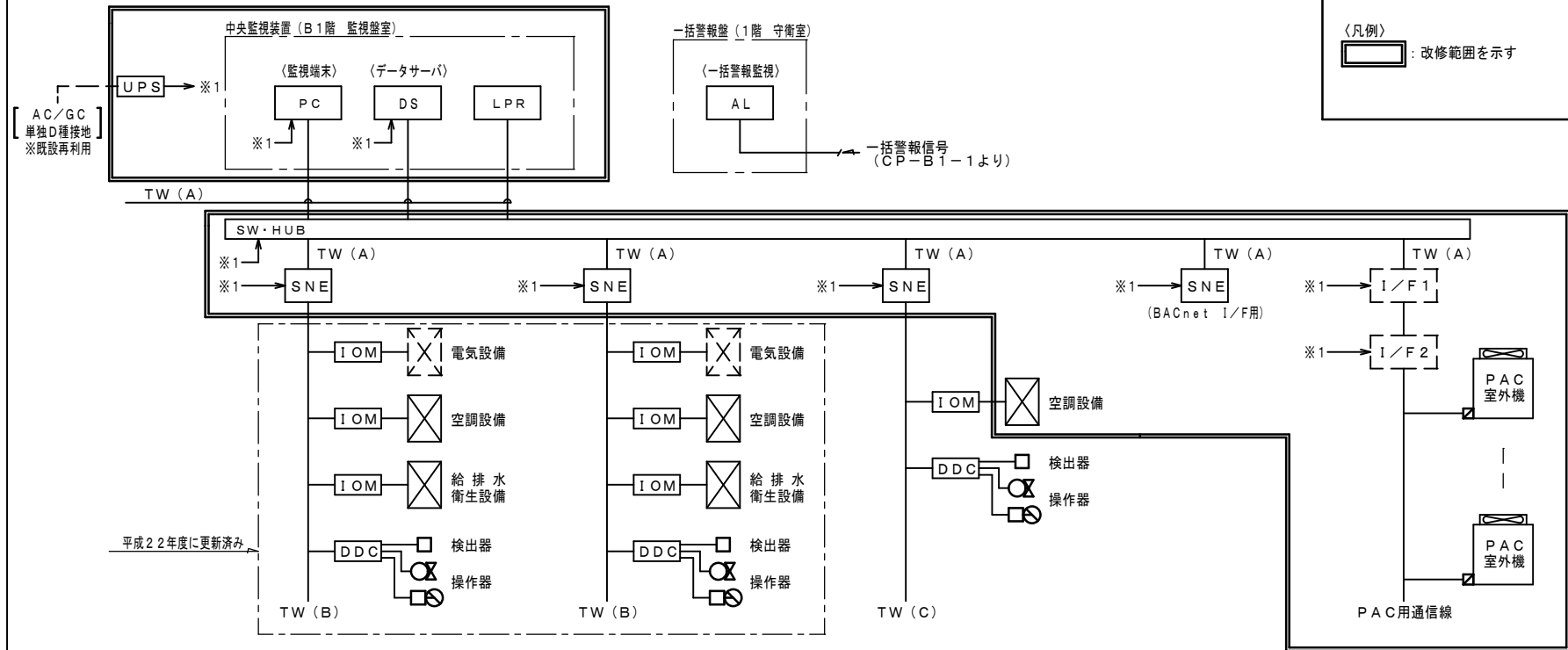
本中央監視装置は、機能分散されたシステムにより各種設備機器の運転・警報監視・各種計測などを総合的、かつ効率的に実現する。
必要に応じて本体側システムを変更することなく、遠隔地での操作・監視が可能となり、省力化や省エネルギー化をサポートすることができるシステムとする。
原則として、フィールドバスは接続性を重視して、オープンプロトコルを採用し、
各操作端末とサーバ間の通信においてはHTTPS（SSL／TLS）プロトコルにより通信内容を暗号化することでネットワークセキュリティを確保する。

〈更新概要〉

1. 中央監視装置の更新を行い、信頼性・安全性及び最新システム導入による操作性の向上を図る。
2. 中央監視装置の更新に伴い、周辺機器（SNE等）の更新を行う。
3. DDC・IOMは更新対象外とする。
4. 既設中央監視幹線（TW（C））は既存再利用とし、通信プロトコル等の変更のみ行う。
5. SNEを収納する制御盤の更新は盤改造とし、箱体は既存再利用とする。

〈凡例〉

：改修範囲を示す



中央監視装置参考姿図
※中央監視卓は既存再利用とする。

中央監視装置ハード仕様概要

記号	名 称	機 能 概 要	ハ ー ド 仕 様 概 要	備 考
PC	監視端末 (汎用パソコン)	汎用ブラウザにより、システムの監視、操作を行う。	形式 主処理装置 マイクロプロセッサ 1GB以上 ハードドライブ 160GB以上 DVDスーパーマルチドライブ OS Windows	
	液晶カラー ディスプレイ (LCD)	監視端末、アプリケーションデータサーバのモニターとして、各種グラフィック画面、各種リスト画面を表示する。	サイズ 表示色 解像度 27型 約1677万色 1920×1080ドット	
	キーボード (KB) マウス (MS)	各種操作、パラメータの設定を行う。	キー形式 マウス フルキーボード 光学式	
LPR (A3)	カラー レーザープリンタ	監視端末からの各種印刷を行う。	印字方式 印字速度 印字用紙 印字色 LEDアレイ+乾式1成分電子写真方式 32枚/分 普通紙 (A3～A6) 各色256階調、1670万色	
DS	アプリケーション データサーバ	システム全体の管理、処理を行う。 ネットワークに接続されるSNE (Webサーバ) を統括するサイトディレクターとして機能する。 システムで管理する各種時系列データ等をデータベース化して保存する。	形式 主処理装置 マイクロプロセッサ 2GB以上 ハードディスクドライブ 100GB以上×2 (RAID1) 光学ドライブ DVD-ROM 管理点数 グラフィック枚数 OS Windows	グラフィック枚数は参考値とする。 (実施時に協議の上決定) LCDは切替器によりPCと共用とする。
SNE	ネットワーク エンジン (Webサーバ)	ユニット毎にシステムのデータベース、各種制御機能を有し、これらの管理、処理を行うと同時にWebサーバとして機能する。	主処理装置 主記憶容量 物理層／通信方式 通信プロトコル マイクロプロセッサ フラッシュメモリ 16GB SDRAM 2GB Ethernet HTTPS、BACnet／IP、SNTP、SMTP、SNMP	

記号	名 称	機 能 概 要	ハ ー ド 仕 様 概 要	備 考
SW HUB	スイッチングハブ	Ethernetスイッチ	通信速度 デバイス接続I/F 10Mbps／100Mbps 10BASE-T、100BASE-TX	
	リモート ステーション	SNE、IOM、DDCを収納し、中央監視（管理ポイント）、および自動制御関連の入出力を行う。	管理ポイント その他 中央監視点一覧表参照 自動制御機器収納	参考サイズは自動制御盤一覧表を参照
IOM	入出力モジュール	管理ポイントの入力、又は出力を行う。	入出力仕様 中央監視入出力インターフェイス参照	
DDC	デジタル コントローラ	空調機の温湿度制御や、熱源装置の制御を行う。	機能 自動制御計装図参照	
TW	中央監視用 ネットワーク	(A) 基幹ネットワーク 監視端末、データサーバ、SNE間の通信を行う。	物理層／通信方式 通信プロトコル 通信速度 Ethernet HTTPS、BACnet／IP、SNTP、SMTP、SNMP 100Mbps	※盤内配線のみ更新又は新設
		(B) フィールドバス SNEとその下位に接続される機器 (DDC等) との通信を行う。	通信方式 通信速度 ポーリングセレクトング方式 9600bps	
		(C) フィールドバス SNEとその下位に接続される機器 (DDC等) との通信を行う。	物理層／通信方式 通信プロトコル 通信速度 RS-485 / トークンパッシング BACnet MS／TP 38400bps	※配線は再利用とし、通信プロトコル等のみ変更
UPS	無停電電源装置	停電時にもシステムの必要部分が機能するように、電源供給を行う。	入力電源 出力電源 出力容量 停電補償時間 1φ 100V 1φ 100V 2KVA 10分間 (寿命初期)	
I/F1・2	BACnet インターフェイス用 通信装置	中央監視よりパッケージエアコンの発停等を行うためのインターフェイス装置として機能する。	通信プロトコル BACnet I／P (ANSI／ASRAE135-2004)	※機器は機械設備工事からの御支給品とし、自動制御盤に組み込みとする。

中央監視点一覧表（1）

記 号	名 称	監視対象盤	リモートステーション	操作・監視		監視		計 測			計量	備考
				バナー 状態 警報	バナー 状態 警報	設定	状態 警報	状態 警報	温度	湿度		
	※既設再利用とする。											
	冷却塔NO. 1 FAN-1	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 1 FAN-2	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 1 FAN-3	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 1 FAN-4	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 1 FAN-5	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 1 散水ポンプ1	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 1 散水ポンプ2	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 1 散水ポンプ3	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 1 散水ポンプ4	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 1 散水ポンプ5	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 FAN-1	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 FAN-2	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 FAN-3	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 FAN-4	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 FAN-5	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 散水ポンプ1	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 散水ポンプ2	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 散水ポンプ3	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 散水ポンプ4	-	CP-B1-1					1				
	冷却塔NO. 2 散水ポンプ5	-	CP-B1-1					1				
	NO. 1 冷却水 温度(往)	-	CP-B1-1						1			
	NO. 2 冷却水 温度(往)	-	CP-B1-1						1			
	NO. 1 冷却水 温度設定	-	CP-B1-1			1						
	NO. 2 冷却水 温度設定	-	CP-B1-1			1						
	冷却水導電率 NO. 1	-	CP-B1-1								1	
	冷却水導電率 NO. 2	-	CP-B1-1								1	
AC-B1	給気温度	-	CP-B1-3						1			
AC-B1	室内温湿度(Ｂ1階 県生協食堂)	-	CP-B1-3			2			1	1		
AC-B1	室内温湿度(Ｂ1階 社説信用組合)	-	CP-B1-3			2			1	1		
AC-B1	室内温度 (1階 県民ホール)	-	CP-B1-3						1			
AC-B1	室内温度 (2階 廊下)	-	CP-B1-3						1			
AC-B1	室内温度 (4階 執務室)	-	CP-B1-3						1			
AC-B1	室内CO2濃度(Ｂ1階 県生協食堂)	-	CP-B1-3								1	
AC-B1	室内CO2濃度(Ｂ1階 社説信用組合)	-	CP-B1-3								1	
AC-B1	間欠許可指令(室内CO2濃度)	-	CP-B1-3	1								
AC-B1	間欠判断(室内CO2濃度設定)	-	CP-B1-3		1							
AC-B1	間欠許可指令(室内湿度)	-	CP-B1-3	1								
AC-B1	間欠判断室内湿度設定	-	CP-B1-3		1							
AC-B1	間欠運転判断	-	CP-B1-3					1				
AC-B1	冷暖切換	-	CP-B1-3	1								
AC-B1	冷温水3方弁バルブ開度	-	CP-B1-3								1	
AC-B1	室内温湿度制御対象切換	-	CP-B1-3	1								
CP-B1-3	インターホン	-	CP-B1-3	1								
ACP-8W	パッケージ型空調機	-	CP-PH-1	2								
ACP-8W	全熱交換器	-	CP-PH-1	2								
EF-1・8	排風機	-	CP-PH-1	1								
EF-TO	本館便所系統排気ファン	-	CP-PH-1	1								
EF-H	本館湯沸室系統排気ファン	-	CP-PH-1	1								
EF-X	2階 X線系統排気ファン	-	CP-PH-1	1								
EF-F	2階 栄養指導室系統排気ファン	-	CP-PH-1	1								
EF-D	2階 ドラフトチャンバ系統排気ファン	-	CP-PH-1	1								
EF-K	Ｂ1階厨房系統排気ファン	-	CP-PH-1	1								
ACP-8W	室内温度 (6階 企業局業務課)	-	CP-PH-1						1			
ACP-8W	室内温度 (7階 林務部)	-	CP-PH-1						1			
ACP-8W	室内温湿度(8階 会議室(講堂C))	-	CP-PH-1			2			1	1		
ACP-8W	冷温水3方弁バルブ開度	-	CP-PH-1								2	
ACP-8W	冷暖切換	-	CP-PH-1	1								
CP-PH-1	インターホン	-	CP-PH-1	1								
ACP-8E	パッケージ型空調機	-	CP-PH-2	2								
ACP-8E	ウォーミングアップ指令	-	CP-PH-2					1				
ACP-8E	空調運転	-	CP-PH-2	1								
ACP-8E	室内温湿度(8階 大会議室)	-	CP-PH-2			2			1	1		
ACP-8E	外気温湿度	-	CP-PH-2						1	1		
ACP-8E	冷温水3方弁バルブ開度	-	CP-PH-2								2	
ACP-8E	冷暖切換	-	CP-PH-2	1								
CP-PH-2	インターホン	-	CP-PH-2	1								

記 号	名 称	監視対象盤	リモートステーション	操作・監視		監視		計 測		計量		備 考
				ハワ 状態 警報	ハワ 状態 警報	設定	状態 警報	状態 警報	温度	湿度	その他	
	FCU電源管理（B1階系統）	—	CP-B1-1		1							
	FCU電源管理（1階系統）	—	CP-B1-1		1							
	FCU電源管理（2階北系統）	—	A-2		1							
	FCU電源管理（2階南系統）	—	A-2		1							
	FCU電源管理（3階北系統）	—	A-3		1							
	FCU電源管理（3階南系統）	—	A-3		1							
	FCU電源管理（4階北系統）	—	A-4		1							
	FCU電源管理（4階南系統）	—	A-4		1							
	FCU電源管理（5階北系統）	—	A-5		1							
	FCU電源管理（5階南系統）	—	A-5		1							
	FCU電源管理（6階北系統）	—	A-6		1							
	FCU電源管理（6階南系統）	—	A-6		1							
	FCU電源管理（7階北系統）	—	A-7		1							
	FCU電源管理（7階南系統）	—	A-7		1							
	FCU電源管理（8階北系統）	—	A-8		1							
	FCU電源管理（8階南系統）	—	A-8		1							
	FCU電源管理（別館2階系統）	—	CP-B1-4		1							
	FCU電源管理（別館3階系統）	—	CP-B1-4		1							
	床置きファンコイル（1階系統）	—	CP-B1-1		2	1						
	床置きファンコイル（2階系統）	—	A-2		8	4						
	床置きファンコイル（3階系統）	—	A-3		26	13						
	床置きファンコイル（4階系統）	—	A-4		14	7						
	床置きファンコイル（5階系統）	—	A-5		22	11						
	床置きファンコイル（6階系統）	—	A-6		14	7						
	床置きファンコイル（7階系統）	—	A-7		28	14						
	床置きファンコイル（8階系統）	—	A-8		12	6						
	床置きファンコイル（別館2階系統）	—	CP-B1-4		8	4						
	床置きファンコイル（別館2階系統）	—	CP-B1-4		4	2						
	天吊りファンコイル（1階系統）	—	CP-B1-1		2	1						
	天吊りファンコイル（8階系統）	—	A-8		2	1						
	パッケージエアコン（B1階系統）	—	CP-B1-1		5							
	パッケージエアコン（1階系統）	—	CP-B1-1		4							
	パッケージエアコン（2階系統）	—	CP-B1-1		5							
	パッケージエアコン（3階系統）	—	CP-B1-1		4							
	パッケージエアコン（4階系統）	—	CP-B1-1		2							
	パッケージエアコン（5階系統）	—	CP-B1-1		1							
	パッケージエアコン（6階系統）	—	CP-B1-1		6							
	パッケージエアコン（7階系統）	—	CP-B1-1		2							
SA-B・4	外気取入れファン	—	CP-PH-2		1							
SA-B・4	フィルター目詰り	—	CP-PH-2					1				
SA-B・4	外気取入れダンパ開度	—	CP-PH-2			1						
FAN SA-5・8	外機取入れファン	—	CP-PH-2		1							
FAN SA-5・8	フィルター目詰り	—	CP-PH-2					1				
FAN SA-5・8	外気取入れダンパ開度	—	CP-PH-2			1						

中央監視点一覧表（2）

記 号	名 称	監視対象盤	リモートステーション	操作・監視		監視		計 測		計量	備 考
				操作 状態 警報	監視 状態 警報	設定	状態	警報	温度		
	※下記監視点用のDDC・IOM等は平成22年度に更新済み。 既設再利用とする。										
	火災		CP-B1-1					1			
	井水受水槽 減水警報		CP-B1-1					1			
	井水受水槽 満水警報		CP-B1-1					1			
	雑排水槽 満水警報		CP-B1-1					1			
	汚水水槽 満水警報		CP-B1-1					1			
	泡消火ポンプ		CP-B1-1				1				
	井水流量 カウンタ		CP-B1-2							1	
	市水流量 カウンタ		CP-B1-2							1	
	重油積算量 カウンタ		CP-B1-2							1	
	受電電力量 カウンタ		CP-B1-1							1	
	井水高架水槽 減水警報		CP-B1-1					1			
	井水高架水槽 満水警報		CP-B1-1					1			
	市水受水槽 減水警報		CP-B1-1					1			
	市水受水槽 満水警報		CP-B1-1					1			
	市水高架水槽 減水警報		CP-B1-1					1			
	市水高架水槽 満水警報		CP-B1-1					1			
	給湯ポンプ		CP-B1-1				1				
	PCH-3, 2~8F 南FCU		CP-B1-1	1							
	PCH-1, 5~8F空調機系		CP-B1-1	1							
	PCH-2, B1~4F空調機系		CP-B1-1	1							
	PCH-6別館空調機系		CP-B1-1	1							
	空調機AC-B-1		CP-B1-1	1							
	制御室AC-5		CP-B1-1	1							
	融雪ポンプ		CP-B1-1	1							
	空調機AC-1, 2N 起動出力 (DXヨリ)		CP-B1-1		1						
	NO. 1 冷却水 温度 (運)		CP-B1-1					1			
	NO. 2 冷却水 温度 (運)		CP-B1-1					1			
	空調機AC-1, 2N		CP-B1-1	1							
	PCH-4, 2~8F 北FCU		CP-B1-1	1							
	PCH-5, B1~1F FCU		CP-B1-1	1							
	PCH-7 別館FCU		CP-B1-1	1							
	BF機械室給気SF-M		CP-B1-1	1							
	冷温水発生機 NO. 1		CP-B1-1	1							
	冷温水発生機 NO. 2		CP-B1-1	1							
	生協食堂AC-1		CP-B1-1	1							
	生協食堂AC-2		CP-B1-1	1							
	冷暖切換AC-1, 2N		CP-B1-2		1						
	空調機AC-1, 2N 起動判断 (XTM^)		CP-B1-2					1			
	2F盛岡保健所温度AC1, 2N		CP-B1-2		1						
	2F盛岡保健所 (北) 温度AC1, 2N		CP-B1-2					1			
	2F盛岡保健所湿度AC1, 2N		CP-B1-2		1						
	2F盛岡保健所 (北) 湿度AC1, 2N		CP-B1-2						1		
	空調機AC1, 2N給気温度		CP-B1-2		1						
	空調機AC1, 2N給気湿度		CP-B1-2					1			
	空調機AC-1, 2N弁開度		CP-B1-2							1	
	空調機AC-1, 2N CO2濃度		CP-B1-2							1	
	空調機AC-1, 2N 間欠許可指令 (CO2濃度)		CP-B1-2	1							
	空調機AC-1, 2N 間欠判断CO2濃度設定		CP-B1-2		1						
	空調機AC-1, 2N 間欠許可指令 (室内湿度)		CP-B1-2	1							
	空調機AC-1, 2N 間欠判断室内湿度設定		CP-B1-2		1						
	空調機AC-1, 2N 間欠運転判断		CP-B1-2					1			
	別館蓄電池室排気EF-BA		CP-B1-1	1							
	SF 駐車場SF-G1		CP-B1-1	1							

[illegible]

	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-46
												自動制御設備 改修 中央監視点一覧表 (2)	A1:N. S A3:N. S		

中央監視点一覧表（3）

[illegible]

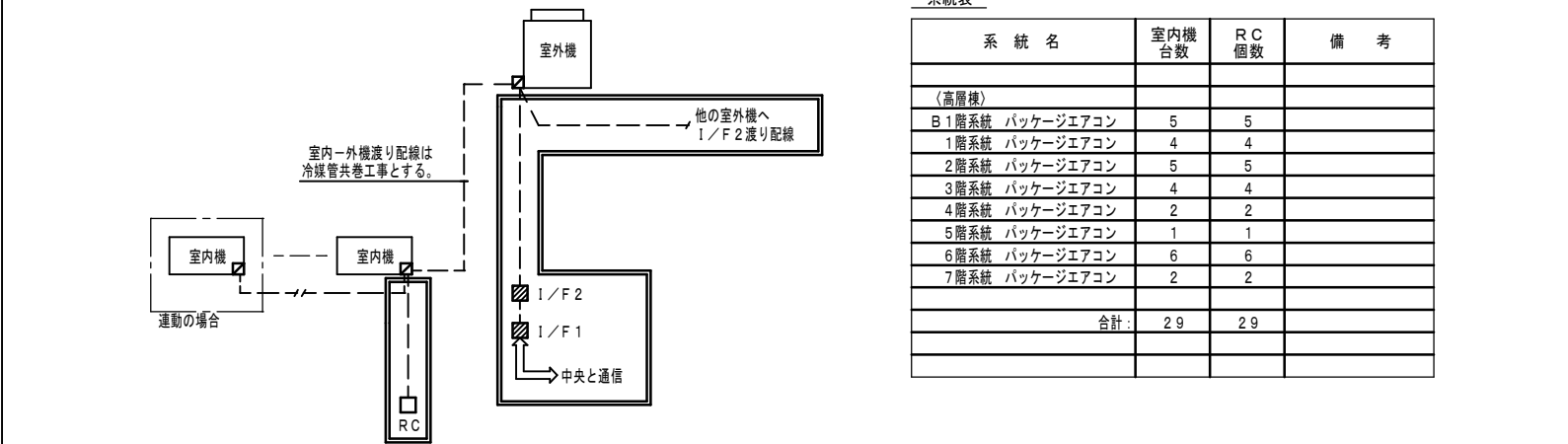
記号	名称	監視対象盤	リモートステーション	操作・監視 パナソニック 状態警報		監視 設定状態警報		計測 温度湿度その他		積算	備考
				パナソニック 状態警報	パナソニック 設定状態警報	温度	湿度	その他			
	空調機AC5、6S 制御指令		CP-6R	1							
	AC-5・6S W・UP終了		CP-6R		1						
	6F企業局総務温度AC5、6S		CP-6R		1						
	6F企業局総務温度AC5、6S		CP-6R				1				
	6F企業局総務温度AC5、6S		CP-6R		1						
	6F企業局総務温度AC5、6S		CP-6R					1			
	空調機AC5、6S給気温度		CP-6R		1						
	空調機AC5、6S給気温度		CP-6R				1				
	空調機AC5、6S弁開度		CP-6R						1		
	冷暖切換AC-5、6S		CP-6R	1							
	空調機AC-5、6S CO2濃度		CP-6R						1		
	空調機AC-5、6S 間欠許可指令（CO2濃度）		CP-6R	1							
	空調機AC-5、6S 間欠判断CO2濃度設定		CP-6R		1						
	空調機AC-5、6S 間欠許可指令（室内湿度）		CP-6R	1							
	空調機AC-5、6S 間欠判断室内湿度設定		CP-6R		1						
	空調機AC-5、6S 間欠運転判断		CP-6R			1					
	空調機AC7、8N 制御指令		CP-7R	1							
	AC-7・8N W・UP終了		CP-7R		1						
	7F会議室7-10温度AC7、8N		CP-7R		1						
	7F会議室7-10湿度AC7、8N		CP-7R				1				
	7F会議室7-10温度AC7、8N		CP-7R		1						
	7F会議室7-10湿度AC7、8N		CP-7R					1			
	7F会議室7-8温度		CP-7R				1				
	空調機AC7、8N給気温度		CP-7R		1						
	空調機AC7、8N給気温度		CP-7R				1				
	空調機AC7、8N弁開度		CP-7R						1		
	冷暖切換AC-7、8N		CP-7R	1							
	空調機AC-7、8N CO2濃度		CP-7R						1		
	空調機AC-7、8N 間欠許可指令（CO2濃度）		CP-7R	1							
	空調機AC-7、8N 間欠判断CO2濃度設定		CP-7R		1						
	空調機AC-7、8N 間欠許可指令（室内湿度）		CP-7R	1							
	空調機AC-7、8N 間欠判断室内湿度設定		CP-7R		1						
	空調機AC-7、8N 間欠運転判断		CP-7R			1					
	空調機AC7、8S 制御指令		CP-8R	1							
	AC-7・8S W・UP終了		CP-8R		1						
	8F教育事務所温度AC7、8S		CP-8R		1						
	8F教育事務所温度AC7、8S		CP-8R				1				
	8F教育事務所湿度AC7、8S		CP-8R		1						
	8F教育事務所湿度AC7、8S		CP-8R					1			
	空調機AC7、8S給気温度		CP-8R		1						
	空調機AC7、8S給気温度		CP-8R				1				
	空調機AC7、8S弁開度		CP-8R						1		
	冷暖切換AC-7、8S		CP-8R	1							
	空調機AC-7、8S CO2濃度		CP-8R						1		
	空調機AC-7、8S 間欠許可指令（CO2濃度）		CP-8R	1							

中央監視点一覧表（４）

[illegible][illegible]

	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-48
												自動制御設備 改修 中央監視点一覧表 (4)	A1:N. S A3:N. S		

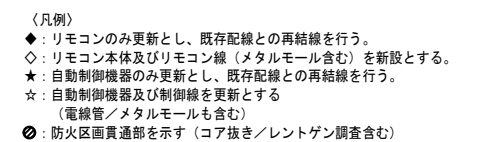
パッケージリモコンスイッチ取付工事



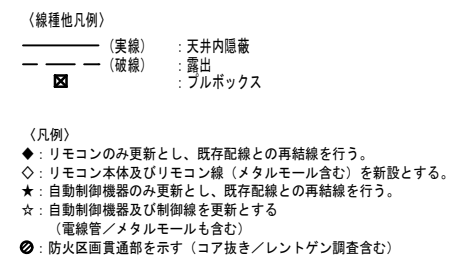
系統表

系 統 名	室内機 台数	R C 個数	備 考
〈高層棟〉			
B 1階系統 パッケージエアコン	5	5	
1階系統 パッケージエアコン	4	4	
2階系統 パッケージエアコン	5	5	
3階系統 パッケージエアコン	4	4	
4階系統 パッケージエアコン	2	2	
5階系統 パッケージエアコン	1	1	
6階系統 パッケージエアコン	6	6	
7階系統 パッケージエアコン	2	2	
合 計 :	2 9	2 9	

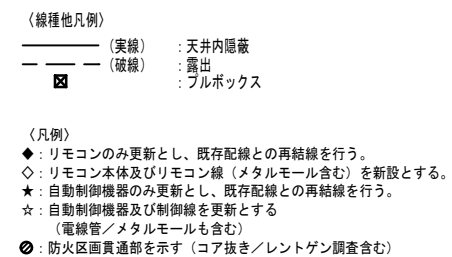
・パッケージへの電源送りは、電気設備工事とする。
・RC（手元スイッチ）、1/F 1・2（BACnet 用インターフェイス）は、パッケージ付属品とする。
・室内外機の渡り線は冷媒管共巻き工事とする。
・リモコン線の新設又は既設再利用は平面図参照のこと。



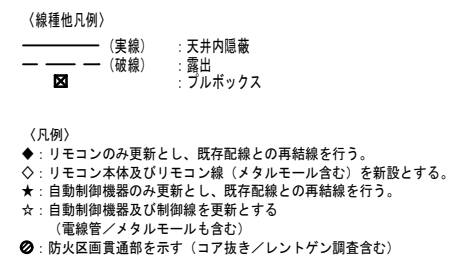
	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺 A1:1/150 A3:1/300	図 面 番 号	M-52



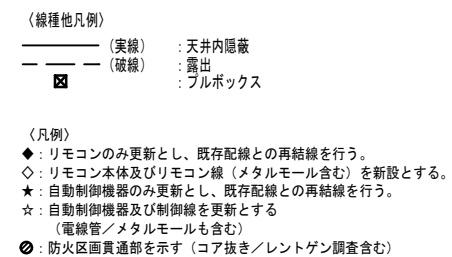
	工事名称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図面番号	M-53
												自動制御設備 改修 1階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



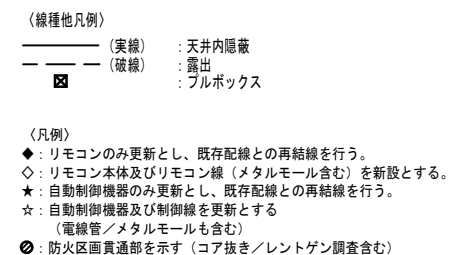
	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-54
												自動制御設備 改修 2階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



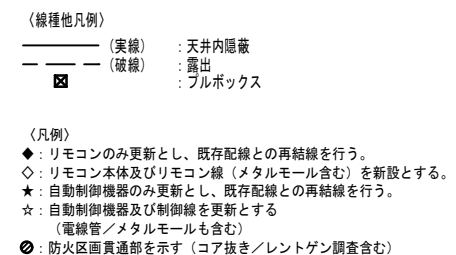
	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事									図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-55
											自動制御設備 改修 3階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



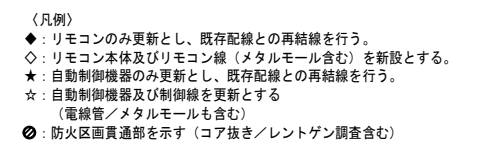
	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-56
												自動制御設備 改修 4階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺 A1:1/150 A3:1/300	図 面 番 号	M-57



	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事									図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-58
											自動制御設備 改修 6階平面図	A1:1/150 A3:1/300		



	工 事 名 称	盛岡地区合同庁舎空調設備等改修工事										図面内容	縮尺	図 面 番 号	M-59
												自動制御設備 改修 7階平面図	A1:1/150 A3:1/300		